

教材の対象者：初級または中級・国籍は問わない

教材の目的：

会話活動中心の授業に際し、「話しただけ」にとどまらず、クラス内容を分かりやすく書き残すことによって、学習者が振り返ることができるようにする。

一つのトピックでも対象の学習者が変わると、語彙レベルや自由度の設定を変えて授業を行う必要性を示す。

初級用では、安全な生活のために必要な語彙・表現の定着と自分について語る基本的な文型を扱う。

中級用では、日本に住む外国人がより積極的に自分を表現したり、日本人と交流したりするために学ぶと良い語彙・表現を扱う。

※カリキュラムに加え、中分類 1 4) 他社との関係を円滑にする、小分類 (31) 人と付き合うの下位項目として、「待遇表現を身に付ける」の項目を加える。

また、大分類 XI「社会を構成する」、中分類「対話をする」「意見を言う」「語彙を増やす」の項目を加える。

作成者：橋本貞美・高林泰央・敷浪のぞみ

コーディネーター：敷浪のぞみ

教材の使用時間数：19 トピック×2 時間

大分類：I 健康・安全に暮らす／II 住居を確保・維持する／III 消費活動を行う／IV 目的地に移動する／V 働く／

VI 教育・子育てを行う／VII 人とかわる／VIII 社会の一員となる／IX 自身を豊かにする／X 情報を収集・発信する

	大	中分類	小分類	生活上の行為の到達目標	初級用	中級用
1.	III	05) 物品購入、サービスを利用する	08) 物品購入をする	0801260 返品交換をする	返品交換	
2.		02) 安全を保つ	04) 事故に備え対応する	(0404020) 救急車を要請する	交通事故	
3.	I	0 1) 健康を保つ	0 1) 医療機関で治療を受ける	0101060 隣人に様態を伝える	症状説明	
4.	I	02) 安全を守る	0 5) 災害に備え対応する	0301010 日本の自然や気候について理解する 0502010 地震について理解をする ・日本の気候や災害用語について理解が出来る	天気予報・災害情報	

5.		02) 安全を保つ	04) 事故に備え対応する	0403080 警察の事情聴取に対応する 状況を詳しく伝えることができる。		ひったくり被害の説明
6.	VII	1 4) 他社との関係 を円滑にする	(31) 人と付き合う	(3101140) 世間話をする	余暇	
7.	VII	1 4) 他社との関係 を円滑にする	(31) 人と付き合う	(3101140) 世間話をする	予定説明	
8.	VII	1 4) 他社との関係 を円滑にする	(31) 人と付き合う-	(3103010) 日本社会におけるつきあい方を理解する	初対面	
9.	VII	1 4) 他社との関係 を円滑にする	(31) 人と付き合う	(3101140) 世間話をする	映画	
10.	VII	1 4) 他社との関係 を円滑にする	(31) 人と付き合う	(3003040) 誘われた時の返事の仕方を理解する	誘う・断る	
11.	VII	1 4) 他社との関係 を円滑にする	(31) 人と付き合う	(3003040) 誘われた時の返事の仕方を理解する 待遇表現を身に付ける		誘う・断る 発展編
12.	VII	1 4) 他社との関係 を円滑にする	(31) 人と付き合う	(3101030) 時宜にあったあいさつを学んで実行する	年末年始のあいさつ	
13.	VII	1 4) 他社との関係 を円滑にする	(31) 人と付き合う	(3103) 日本の一般的なマナーを理解し、マナー にのっとって行動する (3103030) マナーを知る (3201040) 自分の文化を説明する		箸のマナー
	XI	対話をする	社会について話す	自国のマナーについて説明する		

14.	VII	1 4) 他社との関係を円滑にする	(31) 人と付き合う	(3103xxx) おごる・おごられる (3201020) 異文化における考え方や表現の仕方の違いを理解する (3201030) 自分自身の文化と日本の文化を比較する (3201040) 自分の文化を説明する (3103070) 物をあげる・もらう		おごる・おごられる お金の習慣について話す
	XI	対話をする	社会について話す	自国の習慣について話す お金について話す		
15.	VII	1 4) 他社との関係を円滑にする	(31) 人と付き合う	(3201020) 異文化における考え方や表現の仕方の違いを理解する (3103070) 物をあげる・もらう		おみやげを渡す・もらう
16.	VII	1 4) 他社との関係を円滑にする	(31) 人と付き合う	TP0 に合った服装を知る (3101140) 世間話をする		服装
17.	VII	1 4) 他社との関係を円滑にする	(31) 人と付き合う	今までの勉強を振り返ることができる 他人の勉強法から学ぶことができる		勉強法
18.	VII	1 4) 他社との関係を円滑にする	(31) 人と付き合う	待遇表現を身に付ける 頼みにくい依頼をする しぶしぶ承諾する		頼みにくい依頼
19.	XI	対話をする	社会について話す	環境について話す 環境問題について話す		猛暑

大分類) III消費活動を行う 中分類) 05 物品購入、サービスを利用する 小分類) 08 物品購入、サービスを利用する

指導ノート

対象 初級

(返品・交換をしたことが全くない学習者を対象にする)

取り上げる生活上の行為の事例

0801260 返品交換をする

イメージをつかむ

- ① 学習者が自分のサイズを確認させて、自分が購入したサイズと違うものを購入してしまったという場面を設定する。講師が「店員役」学習者が「客」となり、どのような行動をとるのかを考えさせる。
- ② 「交換したいです」から「サイズ交換をしたいんですが」を盛り込む。また「大きいです/小さいです」も盛り込む。
- ③ 今日の学習をイメージをつかませる。

学ぶ

- ④ 先ほどの会話を盛り込みながら、サイズの違う商品の絵を使って、語彙を理解していく。
(その際に、全て指導者が教えてしまうのではなく、サイズの異なる商品を買った時、日本では何ができるかの理解を深めていく。
- ⑤ 商品の交換時に必要なレシートを見せる。見せながら、何を書いてあるのかを尋ねながら、考えさせる。
- ⑥ レシートがあると購買の証拠にもなり、交換がスムーズに進むことを理解する。店員へ、商品交換の理由を言うこととレシートを持っていることを伝えることができる。

体験、行動する

- ⑦ 一通りの語彙を説明したら、ペアで練習させる。
- ⑧ いろいろな商品のサイズの異なる絵商品を使い、ペア同士で店員と客になり練習をする。
- ⑨ 皆の前で発表する。

返品・交換

てんいん
店員：いらっしゃいませ。

きやく
客：すみませんが、**へんぴん** 返品したいんですが。

てんいん
店員：どちらの商品でしょうか。

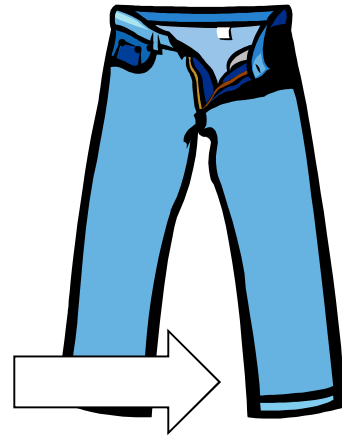
客：これなんです。

店員：レシートはお持ちでしょうか。

客：はい、これです。

店員：はい、かしこまりました。～円のお返しになります。

ありがとうございました。



てんいん
店員：いらっしゃいませ。

きやく
客：すみません、**こうかん** 交換をお願いしたいんですが。

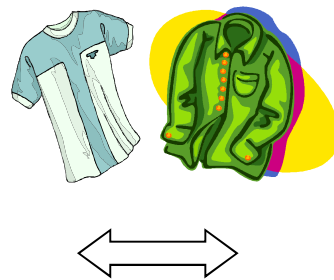
てんいん
店員：どちらの商品でしょうか。

客：これなんです。

店員：サイズ交換でいいでしょうか。

客：はい、このサイズへ交換をお願いします。

店員：はい、分かりました。／かしこまりました。



記入例・注意点

てんいん
店員：いらっしゃいませ。

きやく
客：すみませんが、返品したいんですが。

てんいん
店員：どちらの商品でしょうか。

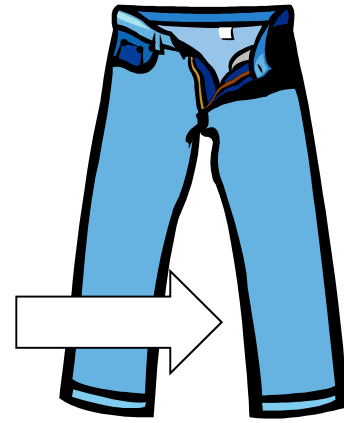
客：これなんです。

店員：レシートはお持ちでしょうか。

客：はい、これです。

店員：はい、かしこまりました。～円のお返しになります。

ありがとうございました。



てんいん
店員：いらっしゃいませ。

きやく
客：すみません、交換をお願いしたいんですが。

店員：どちらの商品でしょうか。

する

こう

客：これなんです。これです、これなんです、の違いを理解する

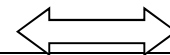
指示している+理由

店員：サイズ交換でいいでしょうか。

丁寧に確かめている

客：はい、このサイズへ交換をお願いします。

店員：はい、分かりました。／かしこまりました。



絵から交換をすることを理解



違うか学習者の実際のサイズに合うように選んでもらい、それとは異なるサイズを渡すこ
ら、実際にどうするか心理ができる

指導ノート

対象：初級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ (0404020)救急車を要請する

内 容

- ・ イメージをつかむ

- ① 交通事故のイラストや写真を学習者に提示して、交通事故の場面を連想させる。
- ② 「交通事故」の意味を確認した後、学習者に、事故が起きたらどうするかを質問する。
- ③ 教師が消防署の職員になって、救急車を要請する電話のロールプレイを行う。

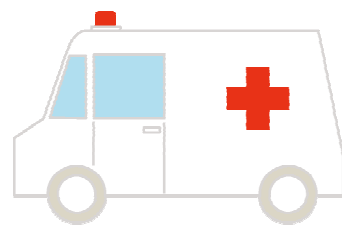
- ・ 学ぶ

- ① イメージをつかむ③で行った会話の誤用訂正や語彙の解説を行う。語彙の解説には、写真やイラストを使用する。
- ② スクリプトを配布して、救急車要請の会話例を確認する。
- ③ ワークシートを配布して、怪我や意識の有無についての表現を確認する。

- ・ 体験・行動する

- ① 学習者同士のペアで会話練習をさせる。スクリプトと地図を使って、交通事故の場所を自由に設定しながら、救急車要請の会話練習を行う。

きゅうきゅうしゃ



A：もしもし。

B：119 ばん、しょうぼうしょです。

かじですか、きゅうきゅうですか。

A：きゅうきゅうです。こうつうじこで ともだちが

あたまに けがを しました。

B：どんな ようすですか。

A：いしきが ありません。

B：ばしょは どこですか。

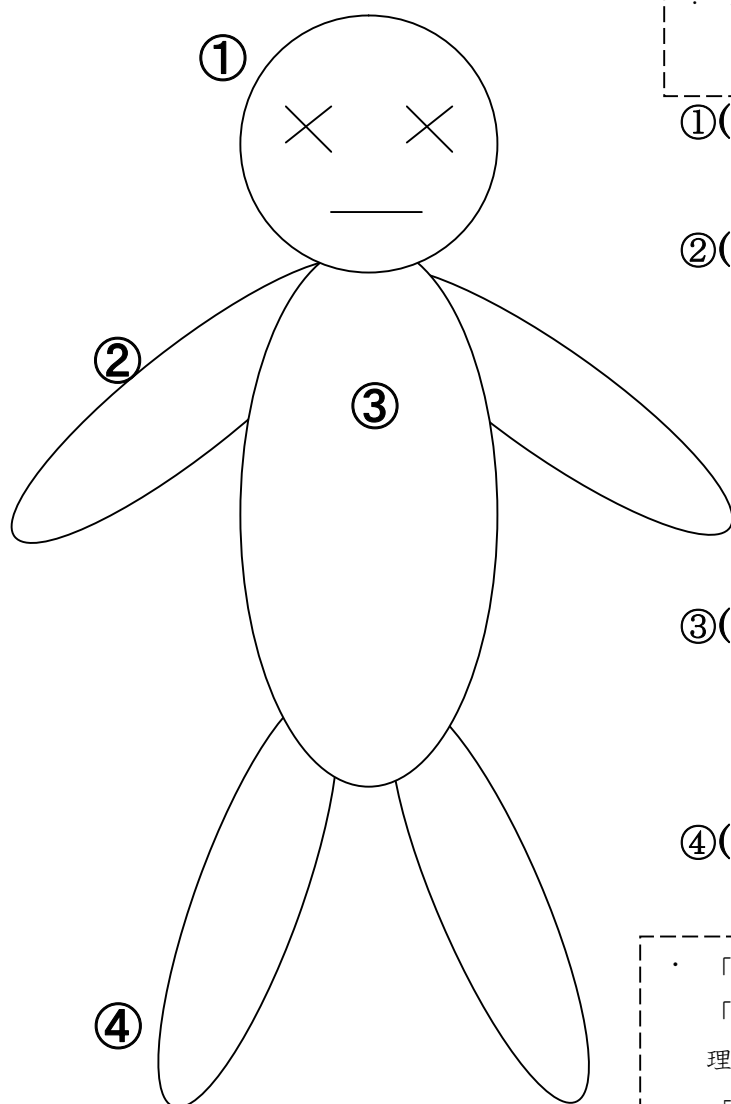
A：みどりえきの まえです。

B：わかりました。

- ・ 教師が 2 人以上いるなら、教師 2 人がそれぞれ A、B となり、例を学習者に見せる。教師が 1 人の場合は、学習者を 1 人選んで、その学習者と例の会話を行う。
- ・ 例を見せたあとは、会話内の表現や語の意味を確認する。
- ・ ペアで会話練習をする時は、次ページのワークシートや地図を参考にして、下線の部分を変えて練習する。

あたまに けがを しました

- ・ 赤字の部分~~を~~を学習者に記入させる。
- ・ 例えば、「~~×~~」のイラストを体に当てて「なんですか」と聞いて学習者から文型を引き出す。



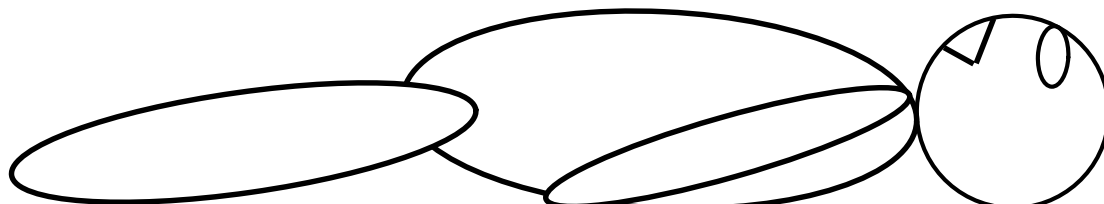
①(あたまに ~~けがを~~ しました)

②(うでに ~~けがを~~ しました)

③(むねに ~~けがを~~ しました)

④(あしに ~~けがを~~ しました)

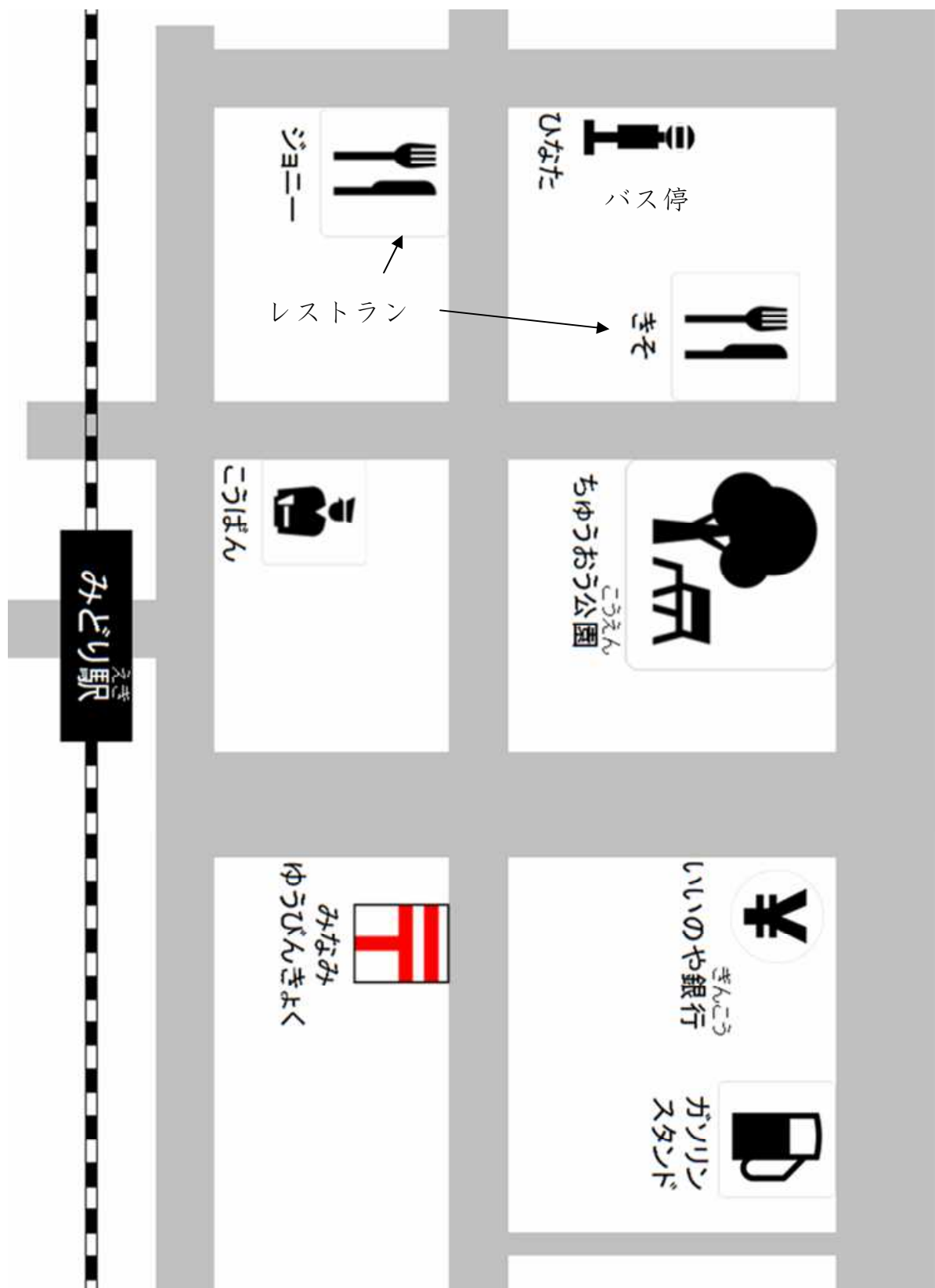
- ・ 「に」と「を」の文字カードや口頭練習で、助詞「に」と「を」がポイントであることを学習者に理解させる。
- ・ 「せなか」や「おなか」など、よく使う体の部位で文型の確認をしてもよい。



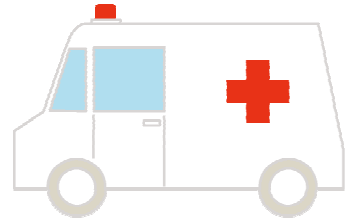
(いしきが ありません)

救急車を要請する 地図 記入例・注意事項

- ・ ペア練習の時に地図を使って、交通事故の場所を自由に考えさせる。
- ・ 練習前に地図上の記号(レストランやバス停)の意味を確認する。



きゅうきゅうしゃ



A：もしもし。

B：119 ばん、しょうぼうしょです。

かじですか、きゅうきゅうですか。

A：きゅうきゅうです。こうつうじこで ともだちが
あたまに けがを しました。

B：どんな ようすですか。

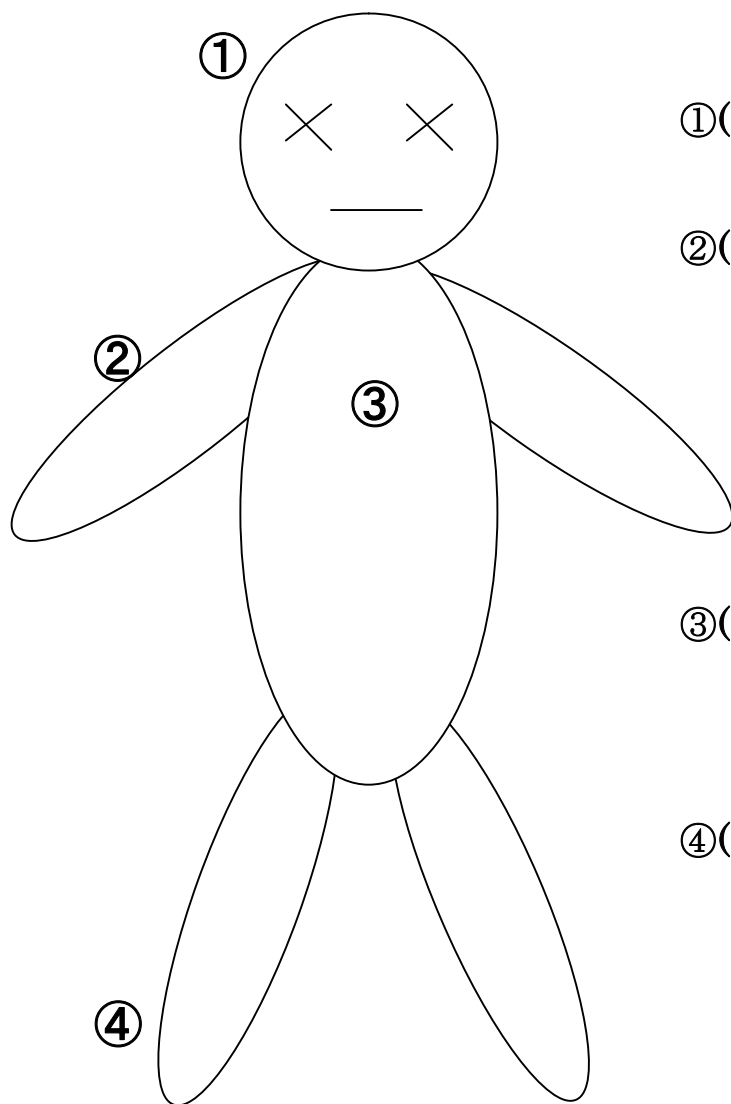
A：いしきが ありません。

B：ばしょは どこですか。

A：みどりえきの まえです。

B：わかりました。

あたまに けがを しました

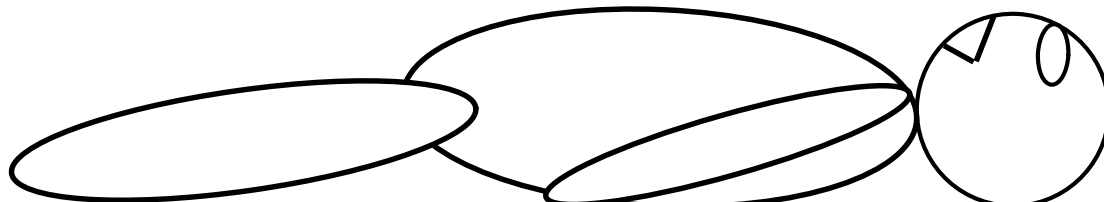


①(あたまに けがを しました)

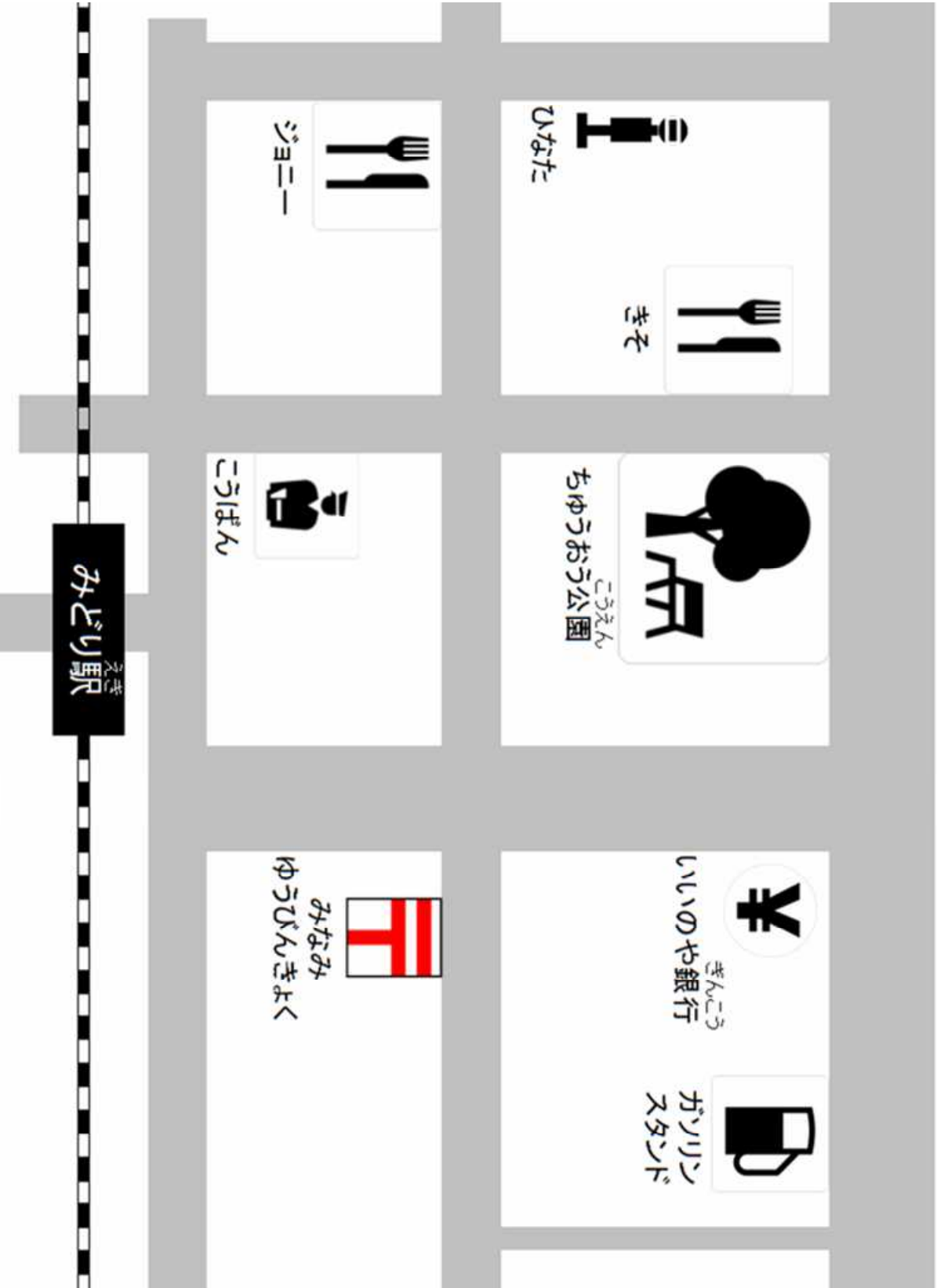
②()

③()

④()



()



指導ノート

対象

初級

取り上げる生活上の行為の事例

0101060 隣人に様態を伝える。

助言をする。

内容

イメージをつかむ

- ① 病気の症状と語彙を理解した後、具合が悪そうな人を見て、どうするのかの場面設定をする。
どのような行動するのかを考えさせ、教師が「具合が悪い人」、学習者が「それを見た人」となりロールプレイを行う。その中で、今回のトピックの語彙を盛り込む。
- ② 今日勉強することのイメージをつかませる。

学ぶ

- ② 先ほどの会話を振り返りながら、「どうしたんですか」「～んです」を絵を使って、語彙を確認していく。
- ② 病院やクリニックを経験している学習者を「助言をする人」にする、学習者2「虫刺された人」がどう対応するかの流れを理解していく。

体験・行動をする

- ① 一通り語彙と症状を絵プリントや、病院診療を経験した学習者からの補助で再確認をする。
「薬を塗ったほうがいいですよ。」「病院へ行ったほうがいいですよ。」
- ② ペアでの練習が終わった後、さらに学習者が別の学習者とペアを組み、語彙の確認練習を重ねる。
- ③ 体調の良くない人への、ねぎらいの会話も練習をする。
(初級のため、簡単な文にする)

「どうしたんですか」



A : どうしたんですか？

B : _____

A : え！大^{たいへん}変！

B : そうですね。そうします。

A : お大^{だいじ}事に してくださいね。

B : ありがとうございます。

「どうしたんですか」

記入例と注意点



A : どうしたんですか？

B : 頭が痛いんです／気持ちが悪いんです

A : え！大^{たいへん}変！

薬を飲んだ方がいいですよ／病院へ行った方がいいですよ／休んだ方がいいですよ

B : そうですね。そうします。

A : お大^{だいじ}事に してくださいね。

B : ありがとうございます。

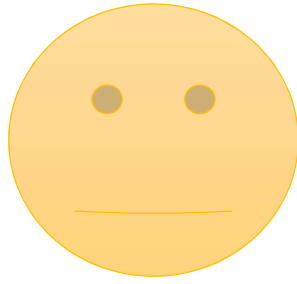
学習者のレベルによって、「ます形」「～んです体」のどちらかで、導入する。

「た形」をしっかりと説明し、いろいろなアドバイスの語彙で確認する。

からだの ちょうしの ことば



げんき
元気です



だいじょうぶ
大丈夫です



げんき
元気じゃないです

ぐあい わる 具合が悪いです・調子が悪いです



寒い／寒気がします



頭が痛いです／熱があります



お腹が痛いです



せきがでます



めまいがします



頭が痛いです

指導ノート

対象 初級

天気を言うことができる学習者もいることを想定するが、基本的にはまったく知らない学習者を中心とする。

取り上げる生活上の行為の事例

0301010 日本の自然や気候について理解する

0502010 地震について理解をする ・日本の気候や災害用語について理解が出来る

内容

イメージをつかむ

- ①「～そうですね」が天気予報のこれからのことだとイメージをつかむ
新聞の週間天気予報を用いて、晴・雨・曇りの基本天気を理解した後
雨、大雨、豪雨、雷、突風、風、暴風、ゲリラ豪雨、台風などを盛り込む
- ②今日の学習のイメージをつかませる

学ぶ

- ①先ほどの会話を振り返りながら天気予報の絵プリントで語彙を確認していく。
「～になりそうですね」に当てはめさせる。
- ②天気予報のこの会話が近所の人との挨拶にも使われることを知る。
挨拶のときに、使わせる。

体験・行動する

- ①一通り語彙を確認した後、ペア練習をさせる。
- ②日曜に出かける計画時に天気予報で「～になりそうですね」を入れて練習させる。
初級のため、会話は1文対1文でもよい。

導入語彙例

雨	大雨	豪雨	ゲリラ豪雨	雪	大雪	豪雪
風	強風	暴風	つむじ風	竜巻	トルネード	
台風						
地震	大地震	大地震	津波			
浸水	洪水					



A: テレビで^{たいふう}台風が来ると ^い言っていました、^{こんや}今夜 ^く来るんですか。

A: テレビで^{たいふう}台風が来るって ^い言ってたけど ^{こんや}今夜 来るの。

B: 明日の ^{あす}午前中に ^{ごぜんちゅう}暴風に ^{ぼうふう}なるそうです。

^{がいしゅつ}外出しないほうがいいですよ。

B: 明日の ^{あした}午前中に ^{ごぜんちゅう}暴風になるって。

^{がいしゅつ}外出しないほうがいいよ。

注意点



それぞれの絵が何をさすのかを理解する、学習者さんの国の天気について会話を膨らませる

A: テレビで^{たいふう}台風が来ると ^い言っていました、^{こんや}今夜 ^く来るんですか。

A: テレビで^{たいふう}台風が来るって ^い言ってたけど ^{こんや}今夜 来るの。

B: 明日の ^{あす}午前中に ^{ごぜんちゅう}暴風に ^{ぼうふう}なるそうです。

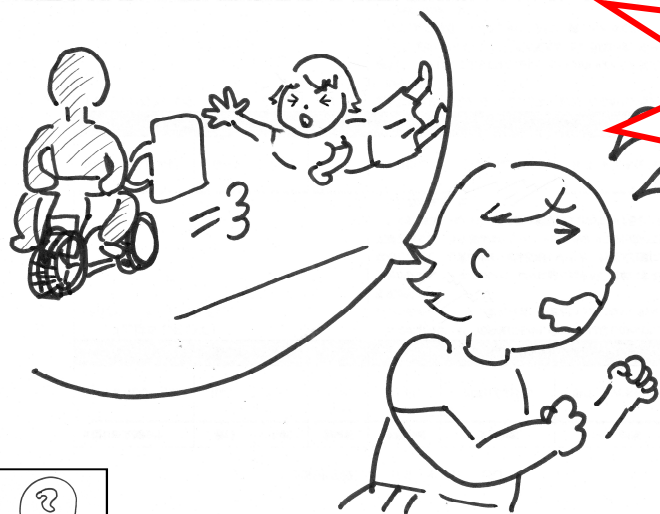
^{がいしゅつ}外出しないほうがいいですよ。

なるそうです（会社の人と話すとき）・なるって（友達と話すとき）

B: 明日の ^{あした}午前中に ^{ごぜんちゅう}暴風になるって。

^{がいしゅつ}外出しないほうがいいよ。

!!! ひったくり !!!



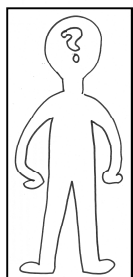
どうしました？

あなたの名前と
住所は？

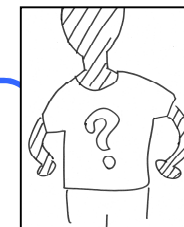


① 何を _____ ？

② いつ どこで _____ ？



③ _____ ？



④ _____ ？
_____ ？

かおを 見ましたか？

ナンバープレートを
見ましたか？

バイクでしたか？



⑤ _____ ？
_____ ？
_____ ？

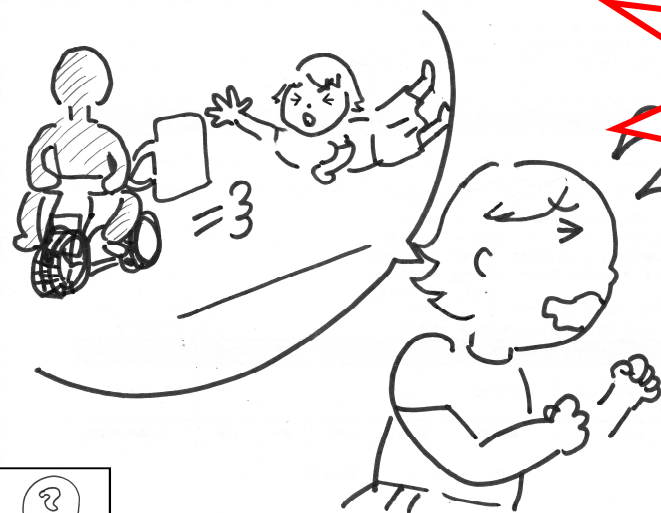
⑥

⑦ 分かりました。

では、とられたものが 見つかりしだい、れんらくします。

キャッシュカードは、_____

!!! ひったくり!!! 記入例および注意事項



ひったくりです!
(ひったくりにあいました、でも OK)

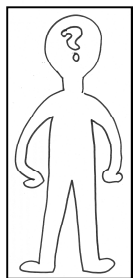
どうしました?

あなたの名前と
住所は?

① 何をとられましたか?
(受身を意識させる)

② いつ どこで とられましたか ?

③ どんな人でしたか? (だれとどんなの区別)



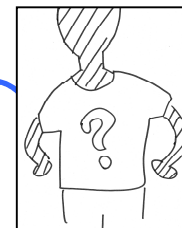
⑤ どんなかばんですか/かばんの見た目は?
中に何が入っていますか?



かおを 見ましたか?

ナンバープレートを
見ましたか?

④ 何を着ていましたか?
どんな服装/上着でしたか?
(練習時には聞き方/語彙をかえる)



バイクでしたか?

⑥ (他に質問を考えさせる)
周りに人はいましたか
バイクの種類は分りますか/なんですか
等

⑦ 分かりました。

では、とられたものが 見つかりしだい、れんらくします。
キャッシュカードは、銀行に連絡して止めてもらうよう連絡
してください。(言い方は全く同じである必要はない)

大分類)

中分類) 02) 安全を保つ

小分類) 04) 事故に備え対応する

指導ノート

対象：初中級～中級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ 0403080 警察の事情聴取に対応する
- ・ (カリキュラム案に記載なし) ひったくり被害の状況を明確に伝えることができる。
- ・ (カリキュラム案に記載なし) 状況を詳しく伝えることができる。

内 容

- ・ イメージをつかむ

- ① 日本であったトラブル、周りに聞いたトラブルなどから、学習者が知っている犯罪に関する語彙を拾う。
- ② 日本と自国の犯罪の違いなどを話しながら、語彙の練習をする。
- ③ 絵カードで場面を導入し「ひったくり」について確認する。(泥棒、強盗と少し違う)
- ④ このような場面でどのように行動すればいいか話し合う。
- ⑤ 警察の人が被害者にどのようなことを聞くか想像して話し合う。
- ⑥ 警察に届けた後の対処について話し合う。

- ・ 学ぶ

- ① ワークシートに被害者・警察の人の発話を記入する。
- ② 犯罪の表現で「受身形 (～される)」を使うことが多いことを確認する。

- ・ 体験・行動する

- ① 被害者役・警察官役に分かれて練習する。
練習の際には、質問の順番を変えて、質問 - 答えが対応するように練習する。

大分類) VII人とかかわる 中分類) 14 他者との関係を円滑にする 小分類) 31. 人と付き合う

指導ノート

対象：初級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ (3101140)世間話をする
- ・ 平日や余暇の過ごし方などの、自分の習慣を説明する

内 容

- ・ イメージをつかむ

- ① カレンダーやイラストなどを使って、学習者に休日や平日に行うことを考えさせる。
- ② 学習者に、休日や平日に行うことを聞く。単語の羅列でもいいので、学習者から発話を引き出す。

- ・ 学ぶ

- ① スクリプトを配布して、習慣についての会話例を確認する。
- ② ワークシートを配布して、会話で使う語彙を確認する。

- ・ 体験・行動する

- ① 学習者同士のペアで会話練習をさせる。スクリプトとワークシートを参考に自分の習慣を話したり、相手の習慣について質問したりするように、学習者に指示をする。

いつも本を 読みます



A: Bさん、休日、なにをしますか。

B: いつも レストランに行きます。 Aさんは、なにを
しますか。

A: わたしは、だいたい 本を読んだり、 買い物をしたり
します。

「一週間にどれくらいですか?」のような質問をして、
違いを理解しているかどうかをしっかりと確認する。

B: そうですか。どんな 本を 読みますか。

A: 小説です。Bさんは、 本を 読みますか。

B: ときどき 読みます。

- ・ 教師が2人以上いるなら、教師2人がそれぞれA、Bとなり、例を学習者に見せる。教師が1人の場合は、学習者を1人選んで、その学習者と例の会話を行う。
- ・ 例を見せたあとは、会話内の表現や語の意味を確認する。特に「いつも」、「だいたい」、「ときどき」は、「一週間にどれくらいですか?」のように質問をして、頻度を表す語をどの程度理解しているのかをしっかりと確認する。
- ・ ペアで会話練習をする時は、次ページのワークシートを参考にして、下線の部分を変えて練習する。

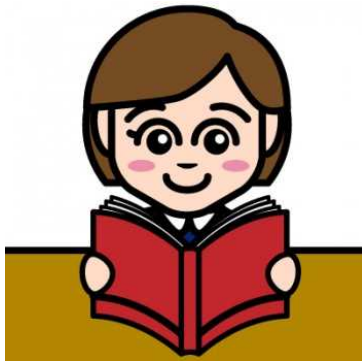
ことば



(えいがを みます)



(仕事を します)



(本を よみます)



(買い物を します)



(レストランに いきます)



(音楽を ききます)

- ・ 「えいがをみます」を例にして、赤字の部分で学習者に記入させる。
- ・ 記入が終わったら、「どんな映画を見ますか?」や「何を買いますか?」などの質問をして、ペア練習で使える語を引き出して整理しておく。

いつも本を 読みます



A : B さん、休日、なにをしますか。

B : いつも レストランに行きます。 A さんは、なにを
しますか。

A : わたしは、だいたい 本を読んだり、 買い物をしたり
します。

B : そうですか。どんな 本を 読みますか。

A : 小説です。 B さんは、 本を 読みますか。

B : ときどき 読みます。

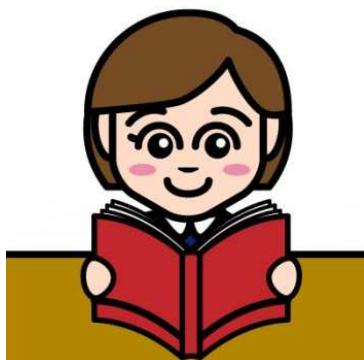
ことば



()



()



()



()



()



()

大分類) VII人とかかわる 中分類) 14 他者との関係を円滑にする 小分類) 31. 人と付き合う

指導ノート

対象：初級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ (3101140)世間話をする
- ・ 自分の予定を説明する

内 容

- ・ イメージをつかむ

- ① カレンダーやイラストなどを使って、週末や長期休暇に予定していることを考えさせる。
- ② 学習者に、週末や長期休暇に予定していることを聞く。単語の羅列でもいいので、学習者から発話を引き出す。

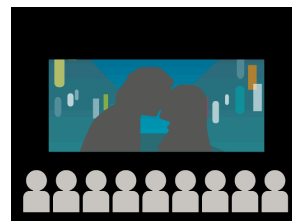
- ・ 学ぶ

- ① スクリプトを配布して、予定説明についての会話例を確認する。
- ② ワークシートを配布して、自分の予定についてのメモを作る。

- ・ 体験・行動する

- ① 学習者同士のペアで会話練習をさせる。スクリプトと作成したメモを参考に、ペアでお互いの予定について会話をさせる。

映画を見ます



A：今度の日曜日、映画を見ます。

B：いいですね。だれと見ますか。

A：家族と見ます。Bさんは、今度の日曜日、予定がありますか。

B：ありません。でも、来月、友達と釣りに行きます。

A：そうですか。どこに行きますか。

B：浜名湖に行きます。

- ・ 教師が2人以上いるなら、教師2人がそれぞれA、Bとなり、例を学習者に見せる。教師が1人の場合は、学習者を1人選んで、その学習者と例の会話を行う。
- ・ 例を見せたあとは、会話内の表現や語の意味を確認する。
- ・ ペアで会話練習をする時は、次ページのワークシートを参考にして、会話内容を変えて練習する。

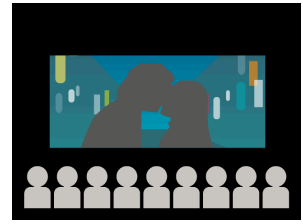
よ てい
予定

- ・ (例)のように、自分の予定について「いつ」「なに」「どこ」「だれと」を記入する。
- ・ 「いつ」、「なに」、「どこ」、「だれ」の意味が分からない場合は、(例)とスク립トを照らしあわせて、意味を確認する。

(例) いつ	なに	どこ	だれと
来月	釣りをします	浜名湖	友達

自分の予定を説明する 会話スクリプト

映画を見ます



A：今度の日曜日、映画を見ます。

B：いいですね。だれと見ますか。

A：家族と見ます。Bさんは、今度の日曜日、予定がありますか。

B：ありません。でも、来月、友達と釣りに行きます。

A：そうですか。どこに行きますか。

B：浜名湖に行きます。

よ て い
予定

いつ	なに	どこ	だれと

指導ノート

対象：初級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ (3103010)日本社会におけるつきあい方を理解する
- ・ 親しくない人と会話をする。

内 容

- ・ イメージをつかむ

- ① 学習者に、まだ親しくない人とのどのような話をするか質問する。
- ② 学習者の発話を書き留める。

- ・ 学ぶ

- ① 学習者の発話の中から、親しくない人との会話に使えるような話題を選ぶ。選ぶ際には、それらの話題が適切である理由や、選ばれなかった話題が不適切である理由を確認する。
- ② スクリプトを配布して、親しくない人との会話例を確認する。

- ・ 体験・行動する

- ① 名札とメモを配布する。名札には自分以外の名前を書かせて、その名札の人物の設定をメモに書き込む。
- ② 学習者同士のペアで会話練習をさせる。スクリプトと練習前に確認した話題を参考に、ペアで会話をする。ただし学習者は各自が作った名札の人物になりきり、メモにまとめた設定にしたがって会話を行う。

親しくない人と会話をする

メモ 記入例・注意事項

いえ
家

「N(名札に書かれた名前)の家はどこですか?考えてください」のように
学習者に問いかける。家族、仕事、趣味についても同様に問いかける。

かぞく
家族

しごと
仕事

しゅみ
趣味

- ・ 名札に架空の名前を書いたあとで、名札の人物の設定をこのメモに書く。
- ・ 「家」に住んでいる場所、「家族」に家族構成、「仕事」に仕事、「趣味」に趣味を書く。
- ・ 活動のためのメモなので、単語だけを書いてもよいし、母語で書いてもよい。

どこに 住んでいますか



A: Bさんは、どこに 住^すんでいますか?

B: ^{いわた}磐田です。

A: そうですね。遠^{とお}いですね。

B: ええ。だから、いつも 通^{つうきん}勤に 時^{じかん}間がかかりま
す。Aさんは どこに 住^すんでいますか?

A: 私^{わたし}は、浜^{はま}松^{まつ}です。浜^{はま}松^{まつ}祭^{まつ}りを 知^しっていますか。

B: 知^しっています。いつも 行^いきますか。

A: 私^{わたし}は 毎^{まい}年^{とし} 行^いきます。Bさんは、行^いきますか

B: いえ、まだ 行^いったことがありません。

A: おもしろいですから、ぜひ、行^いってください

B: そうですね。来^{らい}年^{ねん}、 行^いきたいです。

・
・
・
・
・

- ・ 教師が2人以上いるなら、教師2人がそれぞれA、Bとなり、例を学習者に見せる。教師が1人の場合は、学習者を1人選んで、その学習者と例の会話を行う。
- ・ 例を見せたあとは、会話内の表現や語の意味を確認する。
- ・ ペアで会話練習をする時は、メモの設定と名札に書いた名前を使って練習をする。

親しくない人と会話をする
メモ

いえ
家

--

かぞく
家族

--

しごと
仕事

--

しゅみ
趣味

--

親しくない人と会話をする
会話スクリプト

どこに 住んでいますか



A : Bさんは、どこに 住んでいますか？

B : 磐田です。

A : そうですか。遠いですね。

B : ええ。だから、いつも 通勤に 時間がかかります。
す。Aさんは どこに 住んでいますか？

A : 私は、浜松です。浜松祭りを 知っていますか。

B : 知っています。いつも 行きますか。

A : 私は 毎年 行きます。Bさんは、行きますか

B : いえ、まだ 行ったことがありません。

A : おもしろいですから、ぜひ、行ってください

B : そうですか。来年、 行きたいです。

・
・
・
・
・

大分類) VII人とかかわる 中分類) 14 他者との関係を円滑にする 小分類) 31. 人と付き合う

指導ノート

対象：初級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ (3101140)世間話をする
- ・ 自分の好きな映画を紹介したり、相手の好きな映画を尋ねたりする

内 容

- ・ イメージをつかむ
 - ① イラストなどを使って、学習者に自分が見る映画について考えさせる。
 - ② 学習者に、好きな映画を聞く。単語の羅列でもいいので、学習者から発話を引き出す。
- ・ 学ぶ
 - ① ワークシートを配布して、映画の種類について確認する。
 - ② スクリプトを配布して、映画についての会話例を確認する。
- ・ 体験・行動する
 - ① 学習者同士のペアで会話練習をさせる。ワークシートとスクリプトを参考に、ペアでお互いの好きな映画や映画を見る頻度などについて会話をさせる。

自分の好きな映画を紹介したり、相手の好きな映画を尋ねたりする
ワークシート 記入例・注意事項

えいがのしゅるい



(アクション^{えいが}映画)



(ホラー^{えいが}映画)



(恋愛^{れんあい えいが}映画)

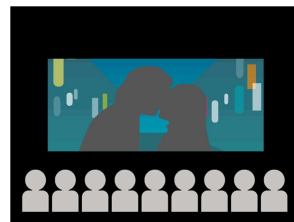


(SF^{えいが}映画)

- ・ ()の中に映画のジャンルを記入する。
- ・ 有名な映画のタイトルを挙げたり、映画のイラストを提示したりして、ワークシートのイラストが示すジャンルのヒントを与える。

自分の好きな映画を紹介したり、相手の好きな映画を尋ねたりする
会話スクリプト、記入例・注意事項

好きな映画



A: Bさん、映画を 見ますか。

B: 見ますよ。

A: どんな 映画が 好きですか。

B: アクション映画が 好きです。

A: そうですか。どのくらい 映画を 見ますか。

B: 月に 1回くらいですね。

A: さいきん、なんの 映画を 見ましたか。

B: えーと、 アクセルを 見ました。

A: どうでしたか。

B: おもしろかったです。

- ・分からない学習者がいたら、カレンダーの任意の日に磁石をついたり○を記入したりして意味を説明する。
- ・「週に N 回」、「年に N 回」などを導入するのも良い。

「怖かったです」、「感動しました」などの表現を導入しても良い。

- ・ 教師が 2 人以上いるなら、教師 2 人がそれぞれ A、B となり、例を学習者に見せる。教師が 1 人の場合は、学習者を 1 人選んで、その学習者と例の会話を行う。
- ・ 例を見せたあとは、会話内の表現や語の意味を確認する。
- ・ ペアで会話練習をする時は、前ページのワークシートを参考にして、会話を変えて練習する。

自分の好きな映画を紹介したり、相手の好きな映画を尋ねたりする
ワークシート

えいが の しゅるい



()



()



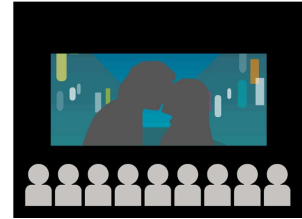
()



()

自分の好きな映画を紹介したり、相手の好きな映画を尋ねたりする
会話スクリプト

すきな えいが



A : B さん、^{えい が}映画を ^み見ますか。

B : ^み見ますよ。

A : どんな ^{えい が}映画が ^す好きですか。

B : アクション^{えい が}映画が ^す好きです。

A : そうですね。どのくらい ^{えい が}映画を ^み見ますか。

B : ^{つき}月に ^{かい}1回くらいですね。

A : さいきん、なんの ^{えい が}映画を ^み見ましたか。

B : えーと、 ^みアクセルを ^み見ました。

A : どうでしたか。

B : おもしろかったです。

指導ノート

対象：初級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ (3003040)誘われた時の返事の仕方を理解する
- ・ 丁寧に誘ったり、誘いを断ったりする

内 容

- ・ イメージをつかむ

- ① 休日に友達とすることについて、学習者に質問する。
- ② 「友達と食事をする」や「友達と遊びに行く」などの発話がでたら、友達の誘い方を質問する。学習者が誘う表現を知っているかどうかを確認する。

- ・ 学ぶ

- ① イメージをつかむ②で行った会話の誤用訂正や語彙の解説を行う。語彙の解説には、写真やイラストを使用する。
- ② ワークシート①を配布して、「V ませんか」と「V ましょうか」の作り方を確認する。
- ③ ワークシート②を配布して、誘う時の表現、誘いを受ける表現、誘いを断る表現の確認をする。

- ・ 体験・行動する

- ① 学習者同士のペアで会話練習をさせる。まずは、ワークシート②の(1)から(3)に従って会話練習を行う。
- ② ワークシート②の(1)から(3)までが終わったら、学習者に自由に場面を考えさせて、会話練習を行う。ある程度練習をしたら、ワークシート②の会話例を見なくても会話ができるように、学習者に練習をさせる。

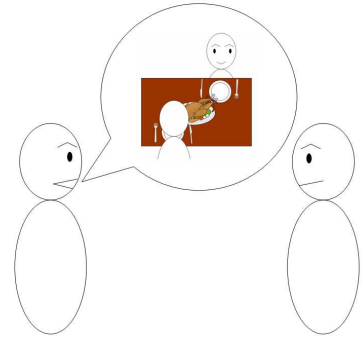
^た食べませんか ^た食べましょう

^た 食べます	食べませんか	食べましょう
^い 行きます	行きませんか	行きましょう
^み 見ます	見ませんか	見ましょう
^{つく} 作ります	作りませんか	作りましょう
します	しませんか	しましょう

- ・ 「食べます」を例に、表の赤字の部分学習者に記入させる。
- ・ 表にない動詞のます形を「V ましょう」、「V ませんか」に直させることで文型の作り方を理解しているかどうかを確認しても良い。

ごはんをたべませんか

- ・教師が2人以上いるなら、教師2人がそれぞれA、Bとなり、例を学習者に見せる。教師が1人の場合は、学習者を1人選んでその学習者と例の会話を行う。
- ・例を見せたあとは、会話内の表現や語の意味を確認する。



A: ^{こんばん}今晚、いっしょに ^{はん}ご飯を ^た食べませんか。

B: いいですね。 ^た食べましょう。 ^{なに}何を ^た食べますか

A: ^{りょうり}インド料理は どうですか。

B: いいですね。 ^{たの}楽しみです。

B: ええっと、 ^{こんばん}今晚 ですか。 すみません、

^{こんばん}今晚は ちょっと。 ^{しごと}仕事 がありますから。

A: そうですか。 ^{ざんねん}残念 ですね。 ^{こんど}じゃあ、また 今度。

(例) A: ^{こんばん}今晚 ^{はん}ご飯を ^た食べます ^{りょうり}インド料理

B: × → ^{しごと}仕事 があります

(1) A: ^{こんど}今度の ^{どようび}土曜日 ^{えいが}映画 ^みを見ます ^{ひやう}ブロンズマン

B: × → ^{ようじ}用事 があります

(2) A: ^{らいげつ}来月の ⁷日 ^か買い物 ^{もの}に行きます ^{ひやう}百貨店

B: × → ^{しごと}仕事 があります

(3) A: ^{ふゆやす}冬休み ^{りょこう}旅行 ^いに行きます ^{おんせん}温泉

B: × → ^{やくそく}約束 があります

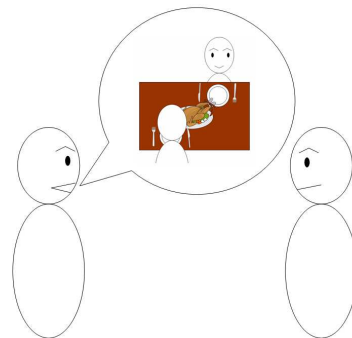
- ・ (1)から(3)の場面を使って、ペアで会話練習を行う。
- ・ 語の意味確認は、練習の前に行う。

丁寧に誘う ワークシート 1

^た食べませんか ^た食べましょう

^た 食べます	食べませんか	食べましょう
^い 行きます		
^み 見ます		
^{つく} 作ります		
します		

ごはんをたべませんか



A: 今晚、いっしょに ご飯を 食べませんか。

B: いいですね。食べましょう。何を 食べますか

A: インド料理は とうですか。

B: いいですね。楽しみです。

B: ええっと、今晚 ですか。すみません、

今晚は ちょっと。仕事がありますから。

A: そうですか。残念ですね。じゃあ、また今度。

(例) A: 今晚 ご飯を食べます インド料理

B: × → 仕事があります

(1) A: 今度の土曜日 映画を見ます ブロンズマン

B: × → 用事があります

(2) A: 来月の7日 買い物に行きます 百貨店

B: × → 仕事があります

(3) A: 冬休み 旅行に行きます 温泉

B: × → 約束があります

「おねがいする」^{ひょうげん} 表現^{せいい}の整理

A ^{あい}相手が「OK」と言^いいそう^{とき}な時

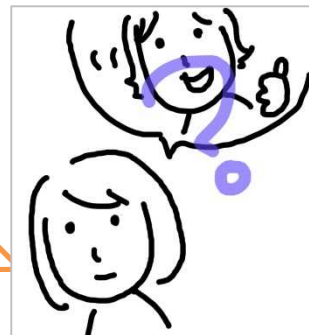


(ていねい)
^{そうべつかい}送別会に来てください。

はっきり

あいまい

B ^{あい}相手が「OK」と言^いうかどうか分^わからないとき



(ていねい)

はっきり

あいまい

(ともだち)

(ともだち)

「さそう」表現の整理 【記入例】 - 「来る」の場合

A あいてが「OK」と言いそうなき

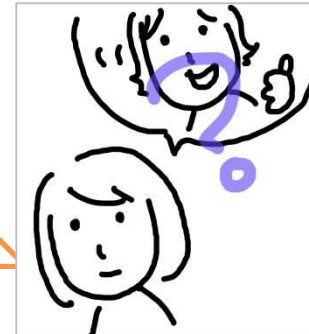


(ていねい)
送別会に来てください。
いらっしゃいませんか?
来ていただけますか
来ていただけるとうれしいんですが

はっきり

あいまい

B あいてが「OK」と言うかどうか分からないとき



(ていねい)
来ていただけませんか
お時間があれば／ご都合がよければ
きていただけませんか
来ていただけないかなあ、と思って…
ご興味あるかなあ、と思って…

はっきり

あいまい

(ともだち)

来ない?
来れない?
来れそう?
来てもらえる?
来てもらえない?

(ともだち)

時間があったら／都合が良かったら 来ない?
来ないかなあ、と思って…
来てもらえたらなあ、と思って…

指導ノート

対象：初中級～中級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ (31)人と付き合う
- ・ 待遇表現を身に付ける

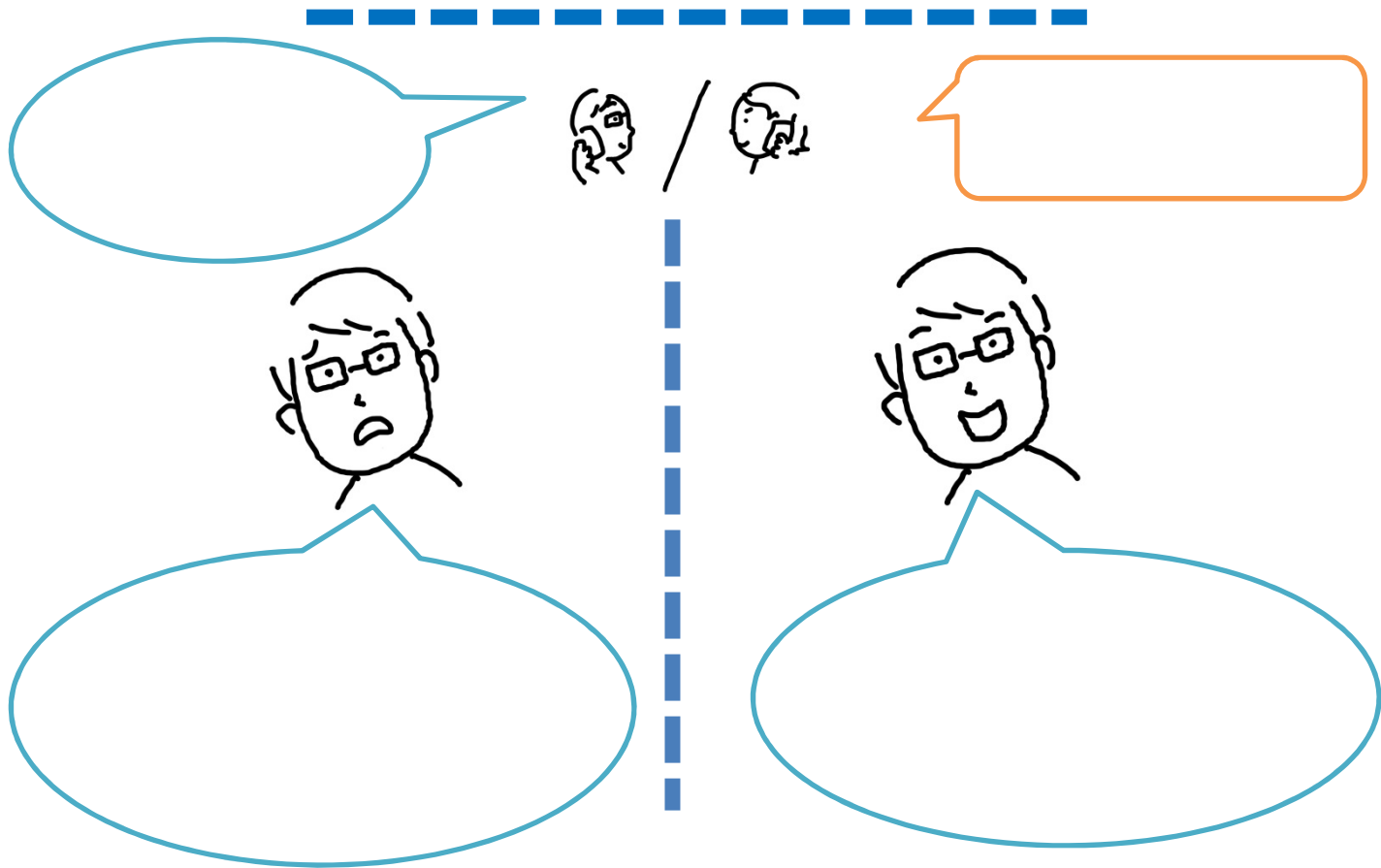
授業の進め方例

- ① 学習者の帰国予定があるかどうか聞きながら、クラスメートが帰国することになったら何をするか聞きながら場面に導入する。
- ② 「目上の人を丁寧に誘う」というタスクで、学習者から出てきた表現を整理、「お時間があつたら／ご都合が合えば、…ていただけませんか。」を導入。
- ③ 誘われた側として、もし予定が分からなかった場合にどうするか、考えさせると、「時間があれば行く」という内容がほとんどなので、「いつまでに連絡すれば良いですか」という対応を勧める。
- ④ 以上の会話の流れを確認し、ペアで練習、発表。
- ⑤ 誘う表現にどんなバリエーションがあるか整理するために、知っているものを出させる。
- ⑥ 丁寧バージョン、友達バージョンと「相手が OK と言いな場合」「相手が OK と言うかどうかわからない場合」の4つに分類する。
- ⑦ さらにそれらを並べ替えて、「はっきり←→あいまい」の違いがあることを確認する。
- ⑧ 「料理教室に誘う」「日本語教室に誘う」などの場面で今日の表現を使ってみる。

導入語彙例

- | | |
|-----------------------------------|---------------|
| 1. <small>みてい</small>
未定 | 5. わざわざ |
| 2. <small>かのうせい</small>
可能性がある | 6. ～させてください |
| 3. <small>じぜん</small>
事前 | 7. ～なくなっていました |
| 4. やっぱり（やはり） | 8. せっかく…のに |

丁寧な誘う・丁寧に断る



丁寧に誘う・丁寧に断る 記入例・注意点



〇〇先生、来週末に□□さんの、送別会を開くんですが、もしお時間があれば、いらしていただけないかな、て。



来週舞うのの予定が未定なんです

いつまでに連絡すればいいですか？
(この質問をしたほうがいいということが、発想として思い浮かばない学習者が多い)



今週中にいただければうれしいです。

〇〇です。
送別会の件ですが…
(話の切り出し方に注意させる)





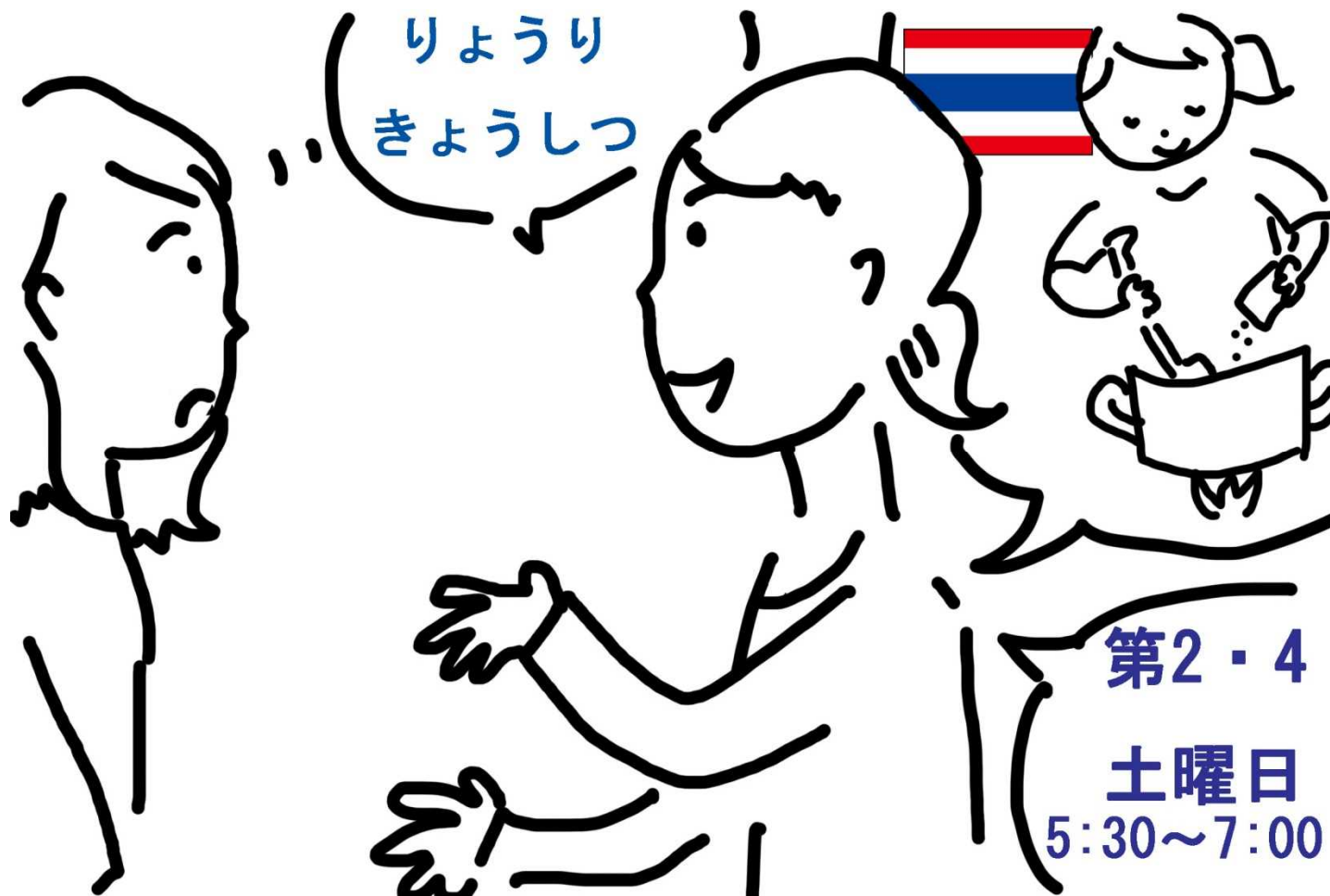
わざわざご連絡いただきありがとうございます。

残念なんですが、やはり参加できそうにありません。
□□さんに、よろしく伝えてくださいね。

都合が付きましたから、参加します。
幹事ごくろうさま。



<div>  <div>11がつ</div> <div>  </div> </div>						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	



指導ノート

対象：初級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ (3101030)時宜にあったあいさつを学んで実行する
- ・ 年末年始の挨拶を行う

内 容

- ・ イメージをつかむ

- ① 仕事をしている学習者や学校に通っている学習者に、冬休み(年末年始の休日)の期間を質問する。学習者1人の冬休みの期間を取り上げて、12月の最後の仕事日(登校日)と1月の最初の仕事日(登校日)が何日になるか確認して、日付を板書する。
- ② 学習者に対して、以下の質問を行って、年末年始の特別なあいさつを知っているかどうかを確認する。
 - (1) 12月の最後の仕事日(登校日)の帰宅する時に、同僚や友達、先生にどのような挨拶をするか。
 - (2) 1月の最初の仕事日(登校日)に同僚や友達、先生に会った時にどのような挨拶をするか。

- ・ 学ぶ

- ① イメージをつかむ②で行った会話の誤用訂正や語彙の解説を行う。語彙の解説には、写真やイラストを使用する。
- ② 会話スクリプトを学習者に配布して、年末年始の挨拶の例を確認する。会話内容だけではなく、会話のどこでお辞儀をするのかも確認する。

- ・ 体験・行動する

- ① 学習者同士のペアで会話練習をさせる。ただ話すだけでなく、お辞儀もさせることで、実際の場面に近い形で会話練習を行う。
- ② ある程度練習をしたら、スクリプトを見なくても挨拶ができるように、学習者に練習をさせる。

ねんまつ



A: あ! 5時^じですね。お先に失礼^{さき しつれい}します。Bさん、今年^{ことし}も
お世話^{せ わ}になりました。

B: こちらこそ、お世話^{せ わ}になりました。よいお年^{とし}を。

A: はい。よいお年^{とし}を

「お世話になりました」、「よいお年を」、「あけましておめでとうございます」、
「よろしくおねがいします」を言う時はしっかりお辞儀をするようにする。

ねんし



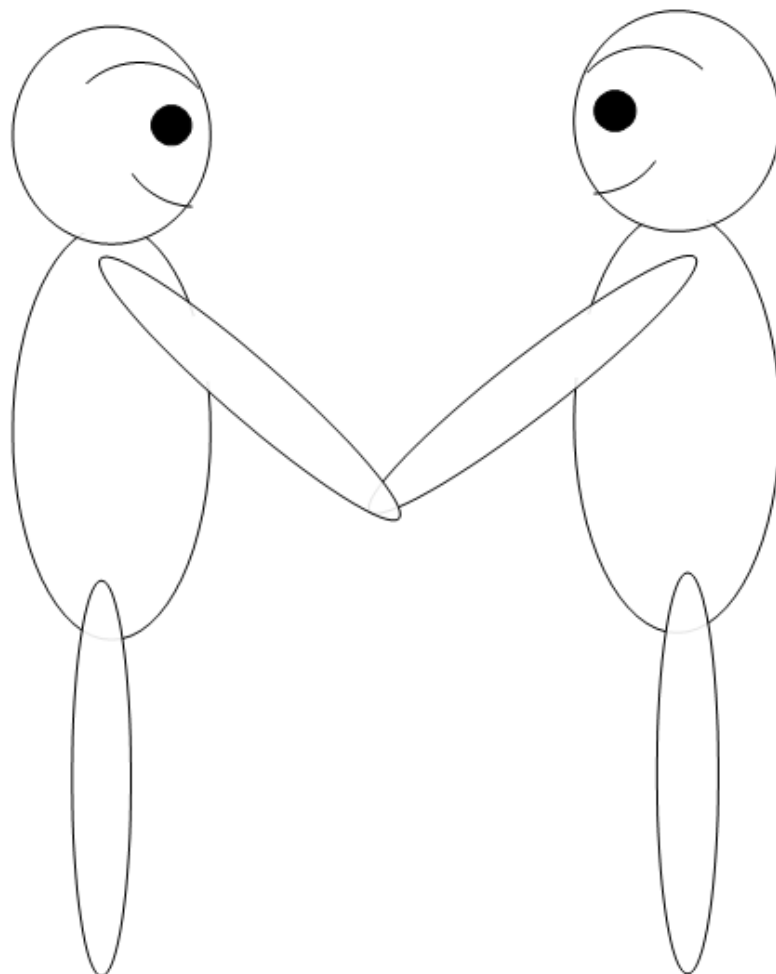
A: あけまして おめでとうございます。今年^{ことし}も よろしく
おねがいします。

B: あけまして おめでとうございます。こちらこそ、
よろしく おねがいします。

- ・ 教師が2人以上いるなら、教師2人がそれぞれA、Bとなり、例を学習者に見せる。教師が1人の場合は、学習者を1人選んでその学習者と例の会話を行う。
- ・ 例を見せたあとは、会話内の表現や語の意味を確認する。
- ・ ペアで会話練習を行って、慣れてきたら、スクリプトを見ないでもあいさつができるように練習をする。

「よろしくお願いします」のイメージ

「よろしくおねがいします」の意味を確認する時に使用する。



「年末年始のあいさつ」のイメージ

「お辞儀をしながら挨拶する」を説明する時に使用する。

「よいお年を」、「よろしくおねがいします」を記入した吹き出しをイラストに付け加えてもよい。



ねんまつ



A: あ! 5時^じですね。お先に失礼^{さき しつれい}します。Bさん、今年^{ことし}も
お世話^{せ わ}になりました。

B: こちらこそ、お世話^{せ わ}になりました。よいお年^{とし}を。

A: はい。よいお年^{とし}を

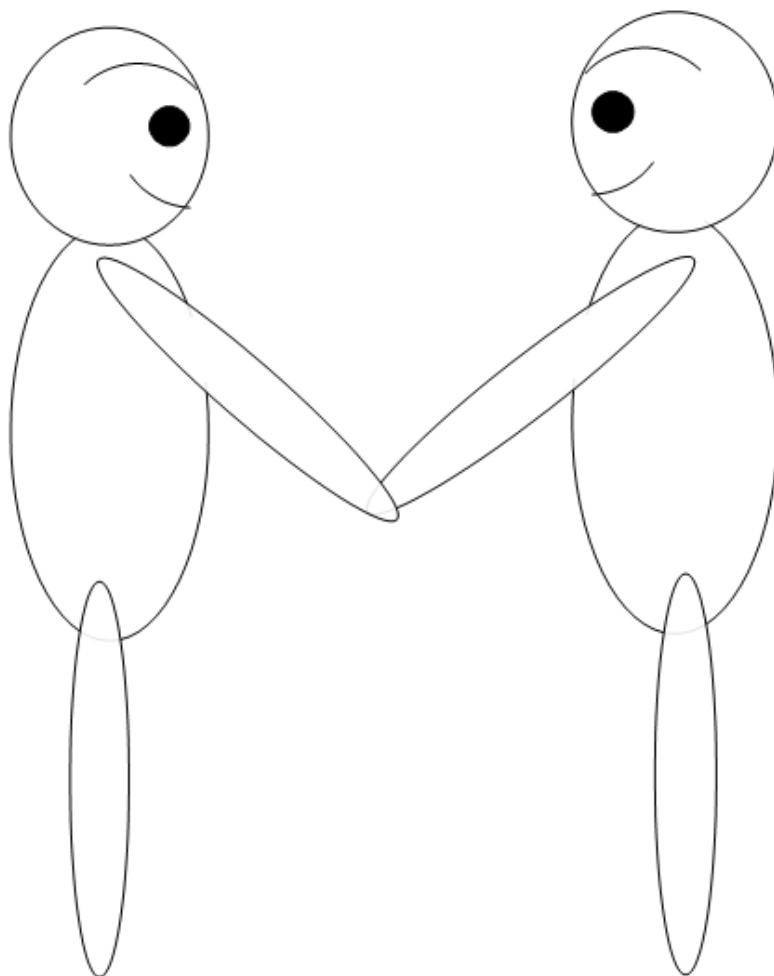
ねんし



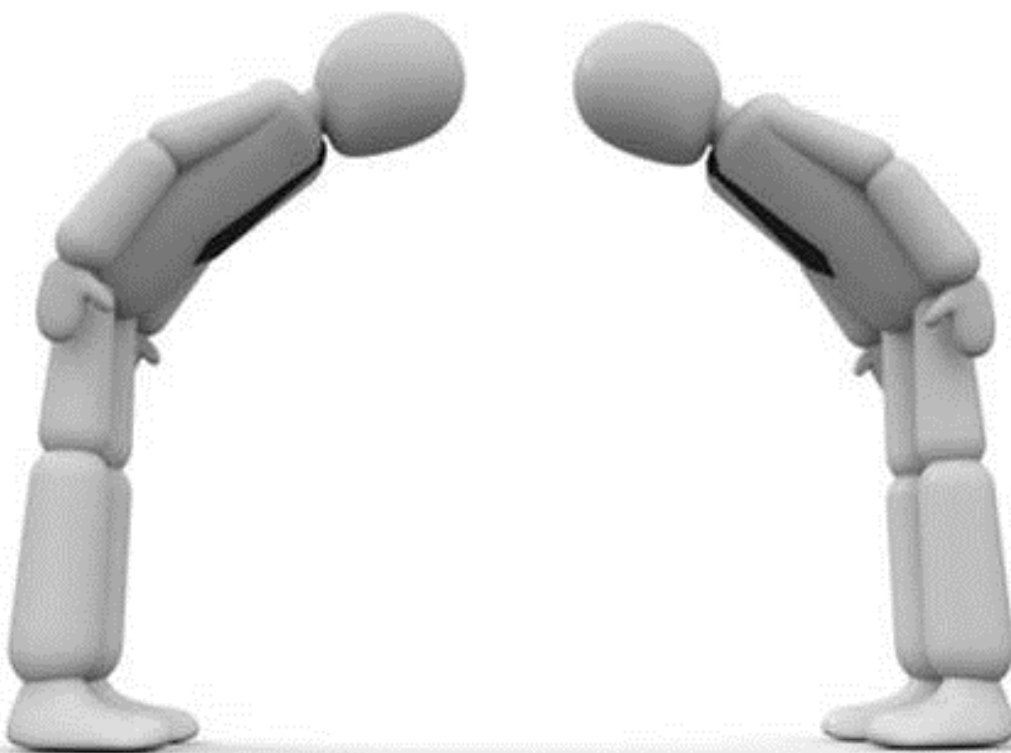
A: あけまして おめでとうございます。今年^{ことし}も よろしく
おねがいします。

B: あけまして おめでとうございます。こちらこそ、
よろしく おねがいします。

年末年始の挨拶を行う イラスト
「よろしくお願いします」のイメージ



「年末年始のあいさつ」のイメージ



大分類) VII人とかわる 中分類) 14 他者との関係を円滑にする 小分類) 31. 人と付き合う

大分類) XI社会を構成する 中分類) 対話をする 小分類) 社会について話す

指導ノート

対象：初中級～中級

取り上げる生活上の行為の事例

(3103)日本の一般的なマナーを理解し、マナーにのっとって行動する

(3103030)マナーを知る

(3201040)自分の文化を説明する

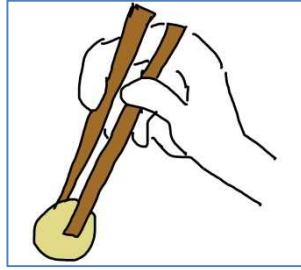
自国のマナーについて説明する

授業の進め方例

- ① 絵から場面を導入、「外国人の後輩が日本人の前で箸のマナーで失敗するのを見て慌てる」
- ② 「慌てる・急ぐ・困る」の違いを確認
- ③ 「～のって、いけないんですよ」の文型で刺しばし、箸わたしなどの箸のマナーの説明をする。
- ④ タブーとされている理由を話し合う。
- ⑤ モデルダイアログの中で、復習し、自由度を高めて練習
- ⑥ 自分の国のマナーについて、それぞれ話してもらう。

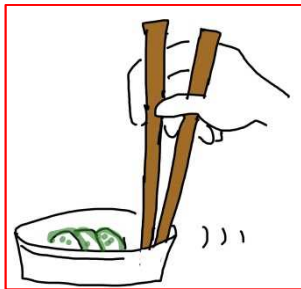
日本のお箸^{はし}のマナー、知っていますか？

正しい持ち方



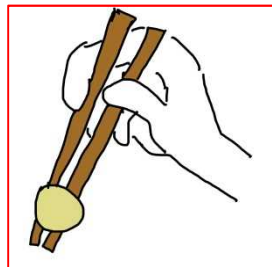
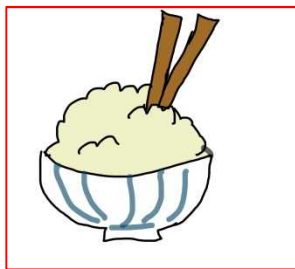
??どこがいけない??

①



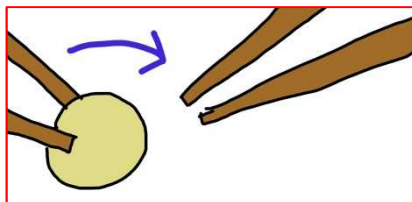
どうして？

②



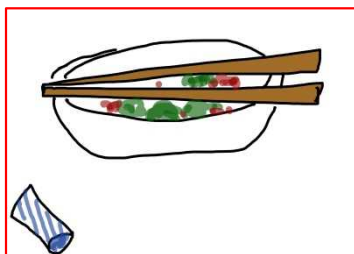
どうして？

③



どうして？

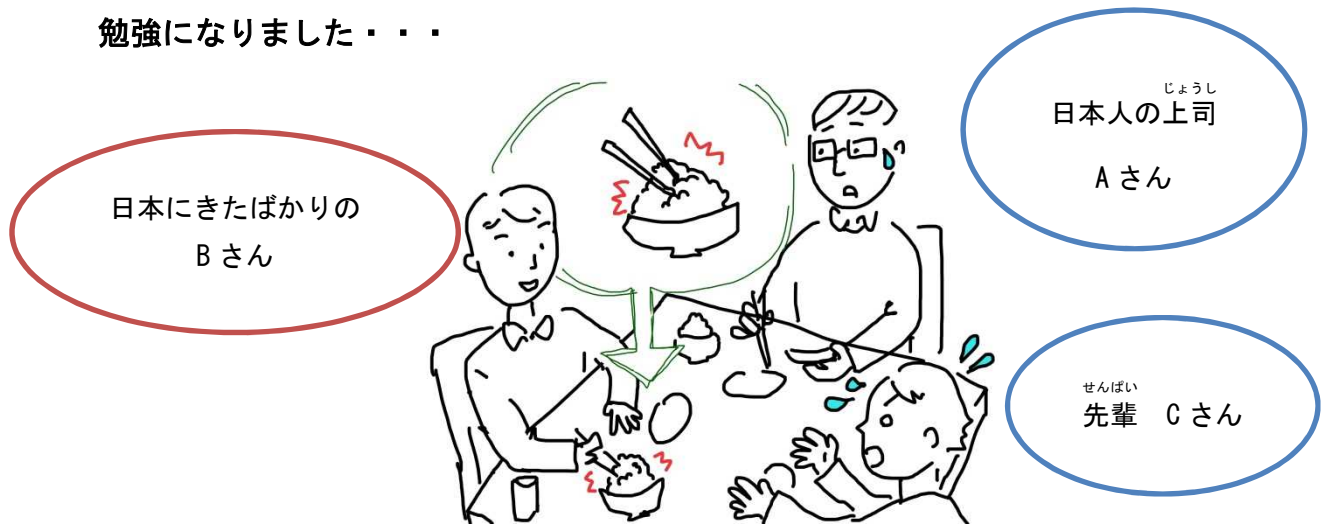
④



どうして？

あなたの国のマナーを教えてください

勉強になりました・・・



A：・・・・。

C：あっ！（B ）さん！それ、いけないですよ！

B：え！？なんですか！？

C：

そうですね？（A ）さん。

A：そうそう、そうなんですよ。

B：そうなんですか～！知りませんでした！失礼しました・・・。

C：でも、（A ）さん、どうして、これがいけないんですか？

A：

C：へ～そうなんですか。^{りゆう}理由は知りませんでした。

B：そうなんですか。すみませんでした。^{べんきょう}勉強になりました。次から気を付けます…。

C：日本のテーブルマナーってむずかしいですよ。私も、^{せんぱい}先輩とかに教えてもらったんです。

A：^{さいきん}最近では、あまりうるさく言わない人も多いけど、知っておいた方がいいかなあ。

B：そうですね…。今日教えていただいて良かったです…。

C：次は大丈夫ですよ！

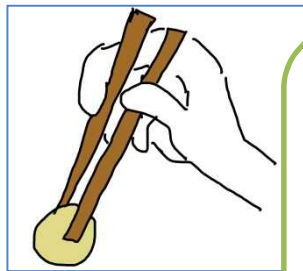
A：（ ）では、どうですか？知っておいた方がいいマナーってありますか？

B：

日本のお箸^{はし}のマナー、知っていますか？

記入例・注意事項

正しい持ち方

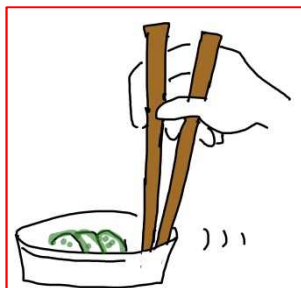


はさむ、寄せる、刺す、渡すなどの基本的な動詞が分っているか確認する

理由は、学習者が知っているかどうか聞き、しらなければ教師側が教えればよい

??どこがいけない??

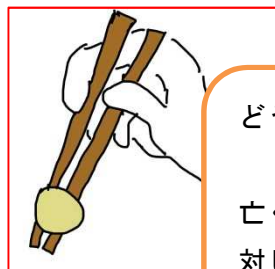
①
寄せばし



どうして？

下品だから

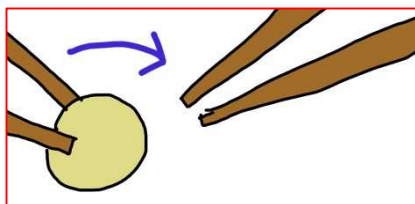
②
差しばし



どうして？

亡くなった人のためのごはんに
対して行うことだから

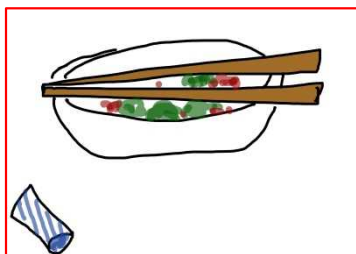
③
渡しばし



どうして？

亡くなった人の骨の渡し方と同じ
だから

④



どうして？

箸置きがある場合は、それを使うべきだから

あなたの国のマナーを教えてください

～する時、…してはいけない／しないといけない／したほうがいい／べきだ／べきではない

勉強になりました・・・



C：あっ！（B ）さん！それ、いけないんですよ！

B：え！？なんですか！？

C：
ご飯に、お箸を刺すのっていけないんですよ！

そうですね？（A ）さん。

A：そうそう、そうなんですよ。

B：そうなんですか～！知りませんでした！失礼しました・・・。

C：でも、（A ）さん、どうして、これがいけないんですか？

A：
ごはんにお箸を刺すのは、亡くなった人のごはんにすることだからですよ。

C：へ～そうなんですか。理由は知りませんでした。

B：そうなんですか。すみませんでした。勉強になりました。次から気を付けます…。

C：日本のテーブルマナーってむずかしいですよ。私も、先輩とかに教えてもらったんです。

A：最近では、あまりうるさく言わない人も多いけど、知っておいた方がいいかなあ。

B：そうですね…。今日教えていただいて良かったです…。

C：次は大丈夫ですよ！

A：（ ）では、どうですか？知っておいた方がいいマナーってありますか？

B：

大分類) VII人とかかわる 中分類) 14 他者との関係を円滑にする 小分類) 31. 人と付き合う

大分類) XI社会を構成する 中分類) 対話をする 小分類) 社会について話す

指導ノート

対象：初中級～中級

取り上げる生活上の行為の事例

(カリキュラム案に無し) おごる・おごられる

(3201020) 異文化における考え方や表現の仕方の違いを理解する

(3201030) 自分自身の文化と日本の文化を比較する

(3201040) 自分の文化を説明する

(3103070) 物をあげる・もらう

お金について話す

授業の進め方例

- ① 送別会や誕生日パーティーがある時に、会計をどうするか、経験から話をしてもらう。
- ② 日本人が会計をする時にどのようなやり取りになるか、(日本人がいれば日本人と) モデル会話を読んで見せる。
- ③ 語彙・表現の確認
- ④ デートの割り勘についての日本人女性を対象にしたアンケート結果のグラフを読む。日本とそれぞれの国の割り勘・おごりに関する違いを話し合う。
- ⑤ 2種類のアンケートを比べて、説明する。また、どうしてそのような結果になったか考えて意見を言う。

☆そうべつかい☆

1. 割り勘にする^{わ かん}
2. お金を払う＝お金を出す^{はら}
3. 「お言葉に甘えて」^{ことば あま}
4. おごる・おごり
5. ○○の分
6. 会計^{かいけい}



送別会で・・・ 【Bさんの送別会】



A: じゃ、会計^{かいけい}、たのみましょう。

B: 割り勘^{わ かん}にしてくださいね。

A: いやいや、(B:) さんは、出さなくていいですよ。

B: え～申し訳^{もう わけ}ないです。

A: いえいえ、(B:) さんの送別会^{そうべつかい}だから、みんなのおごりです。

B: そうですか・・・すみません。じゃあ、お言葉^{ことば}に甘えて^{あま}・・・ありがとうございます。

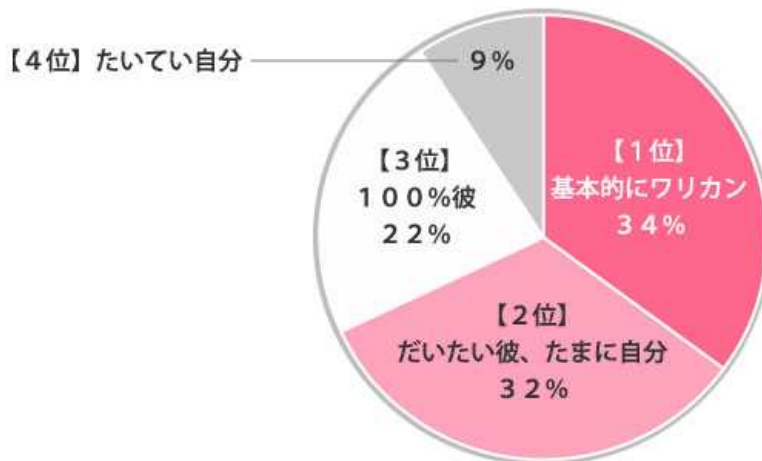
A: いえいえ。じゃ、みなさん、(B:) さんの分を合わせて一人 4000 円ずつ

ねが
お願いします。

わりかん??おごり??

みなさんの国では、デートの時の会計はどうしますか?

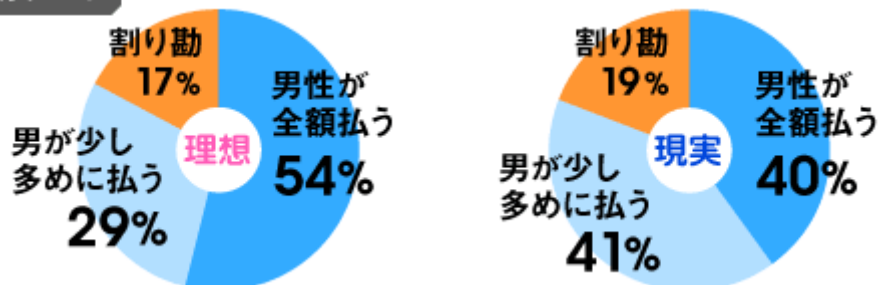
【データ①】 デートの会計はどちらが払っていますか。(2012年 20代女性へのアンケート)



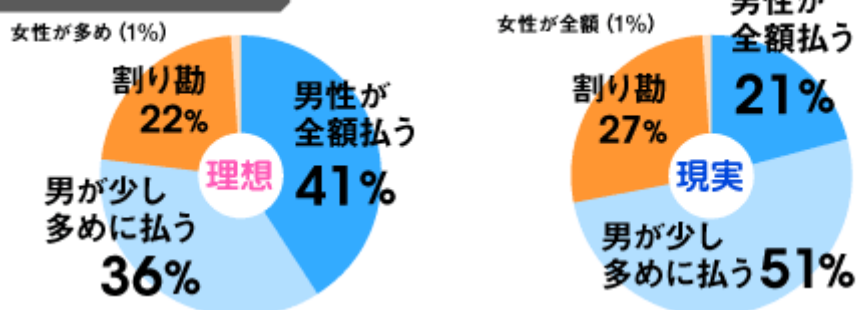
http://kirei.biglobe.ne.jp/news/detail/20120708220012_plm48835

【データ②】 デートの会計は、どちらが払うのが理想ですか。現実^{げんじつ}はどちらが払っていますか。
(2013年 20~34歳女性へのアンケート)

初デート



2回目以降のデート



<http://r25.yahoo.co.jp/fushigi/report/?id=20130213-00028269-r25>

1. けちな

3. 遠慮する

2. 気前がいい

4. 当然^{とうぜん}

指導ノート

対象：初中級～中級

取り上げる生活上の行為の事例

(3201020)異文化における考え方や表現の仕方の違いを理解する

(3103070)物をあげる・もらう

内 容

- ・ イメージをつかむ

① 日本語で難しいことはなにか、という話題から敬語のむずかしさを感じているかどうか聞く。

② おみやげを渡すときにどのような表現を使うか、代表にロールプレイで発表させる。

- ・ 学ぶ（特別な敬語）

① 食べてください→召し上がってください

② 好きかどうか分かりません→お口に合うかどうか分かりません

③ くれる→下さる

- ・ 学ぶ（話の流れ）

① 突然、おみやげを渡すのではなく、「～へ行ったんです」のように、切り出すのが自然であることを確認する。

② おみやげをくれた人に他の機会で会ったときに、お礼を言うと印象が良いことを確認する。

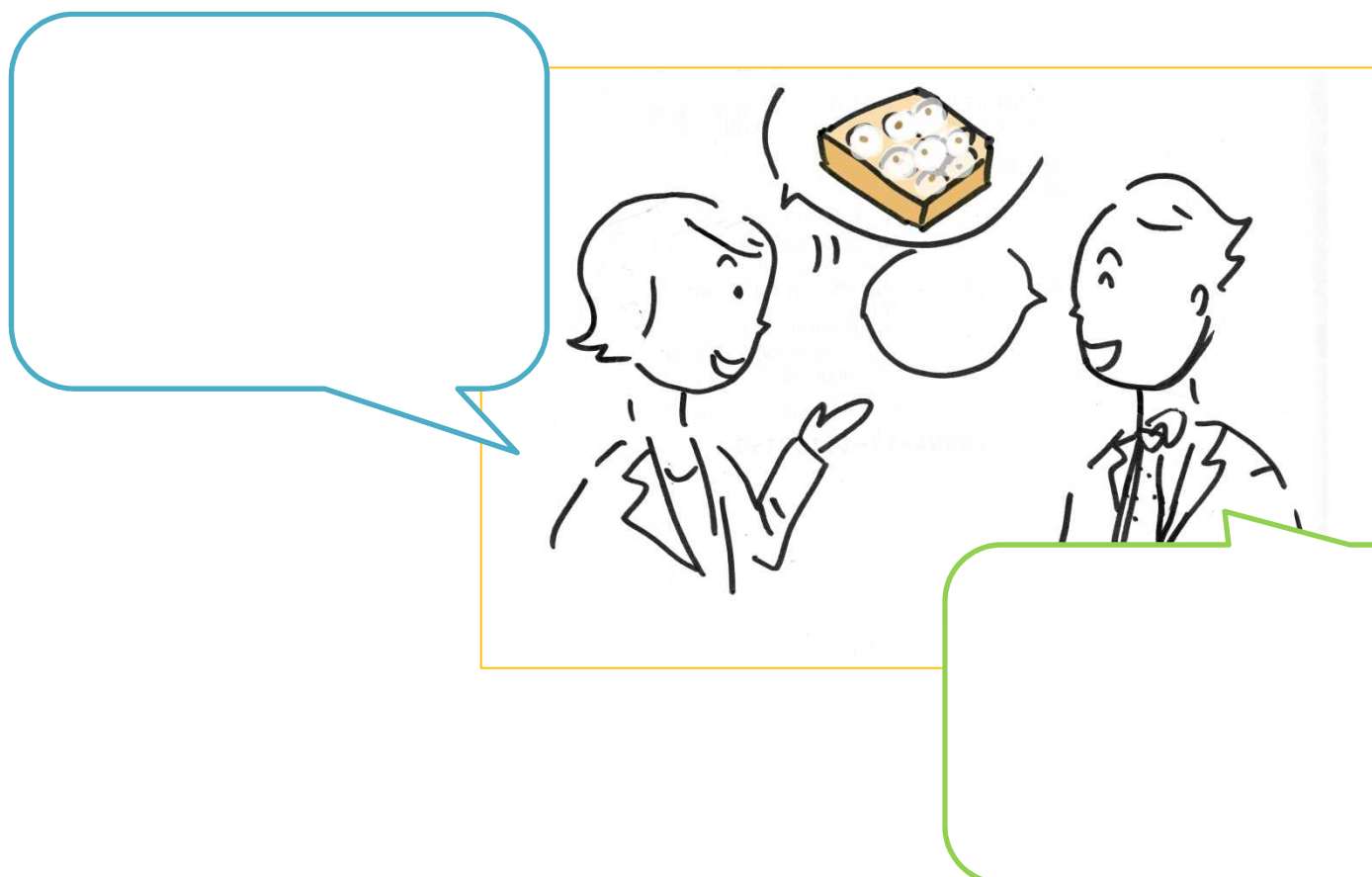
職場でおみやげを渡す・もらう

おみやげを^{わた}渡そう！

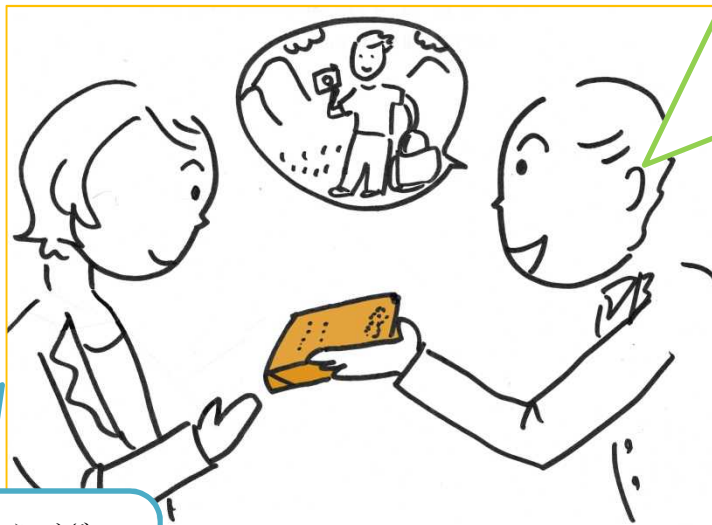


*

次に会ったときに…



おみやげを^{わた}渡そう！



〇〇さん、
先日_____へ行ったんですが、
その時に買ってきました。

お口に合うかどうかわかりませ
んが、よろしければ
召し上がってください。

(有名な〇〇だそうです)

ありがとうございます。
いただきます。

最初に、____へ行った、と切り出すと、自
然な会話の流れになることを確認。

さらに、お土産について何か情報を付け
足すのも良い。

*

次に会ったときに…

□□さん、先日下さった、〇〇、
おいしくいただきました。
ありがとうございます。



「おいしかったです」でも OK だが、「おい
しくいただきました」のほうが、丁寧な印
象を与えることを確認する。

お口に合って良かったです！

指導ノート

対象：初中級～中級

取り上げる生活上の行為の事例

(カリキュラム案に無し)TPO にあった服装を知る

(3101140)世間話をする

授業の進め方例

- ① 日本で服装について迷ったことがないか尋ねる。また服装に気を付けるときはどのような時か話してもらう (お葬式の時・面接の時などの話が出る。)
- ② いろいろな服装の絵を比べて場面によってどのような服装がいいか話し合う。
- ③ 話し合いながら語彙の導入、練習。
- ④ モデル会話「友達の服装を指摘する」を紹介
- ⑤ モデル会話の練習&ほかのパターンで会話

導入語彙例

服装 (洋服+着方) 服装をする

身だしなみ (服装+α)

きちんと⇔だらしない

(清潔感がある)

寝癖

しわ しわしわ 汚れ

地味 (暗い色 ≠黒い色)

派手

おとなしい・おちついた

(復習：柄・無地)

失礼になる／ならない

(失礼です、とは違う表現)

カジュアルな／フォーマルな=あらたまった

あらたまった場所

あらたまった服装

あらたまった>きちんと

ふさわしい (TPO にあっている)

↑「似合う」との違い

あらたまった／きちんと／ふさわしい は「おしゃれ」の度合いとは別物

かたすぎる (お呼ばれの時に、スーツを着ていく etc)

☆身だしなみ☆

① 面接



A: ねえねえ、(B) さん。

B: はい？

A: あ、明日、新しい仕事の面接に行くんだけど、服装ってこれでいいかなあ？

ちょっと着てみたんだけど・・・。

B: あ、そうなんだ。

A: どうかなあ。

B: えーと、面接だったら、もっと地味なスーツがいいんじゃないかな。

A: そうかなあ。

B: 初めて会う人たちだから、できるだけきちんとした格好のほうがいいと思うよ。

A: そっか、わかった！聞いてよかった！ありがとう。

B: 面接、がんばってね！

② お葬式



メモ

③ 目上の人のお宅へ行く



メモ

☆ことば☆



1. 服装

2. 身だしなみ

3. ふさわしい

4. TPO

5. あらたまった・・・

6. 格好

7.



指導ノート

対象：初中級～中級

取り上げる生活上の行為の事例

(40) 学習を管理する

(41) 学習方法を身に付ける

(カリキュラムになし) 今までの勉強を振り返ることができる

(カリキュラムになし) 他人の勉強法から学ぶことができる

授業の進め方例

- ① 日本に来た当時、どのくらい日本語が理解できたか、また今の自分は上達したか尋ねる。
- ② どんな時に日本語が上達したと「実感する」か、話し合う。
- ③ 今までの日本語勉強法の中で、「うまくいったもの」「うまくいかなかったもの」に分けて、ふせんメモに書きながら紹介する。学習者間で、それぞれの勉強法について詳しく尋ねあう。
- ④ 他の人の勉強法で参考にしたいものを話し合う。

導入語彙例

- | | |
|-------------|------------|
| ・ 勉強法 | ・ 和気あいあい |
| ・ コツ | ・ 雰囲気 |
| ・ 役に立つ | ・ 気さくな |
| ・ 身に付く／付ける | ・ 独学／〇に習う |
| ・ 〇〇にとって | ・ 上達する |
| ・ 効果がある／出る／ | ・ 参考にする／なる |
| ・ 実感する／できる | |

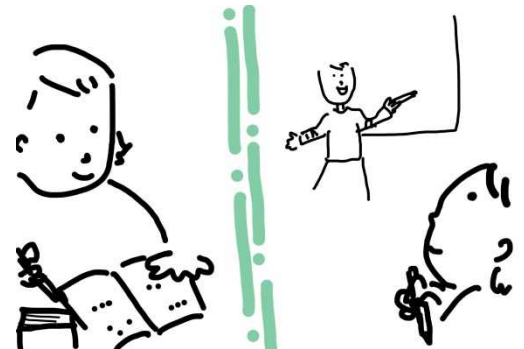
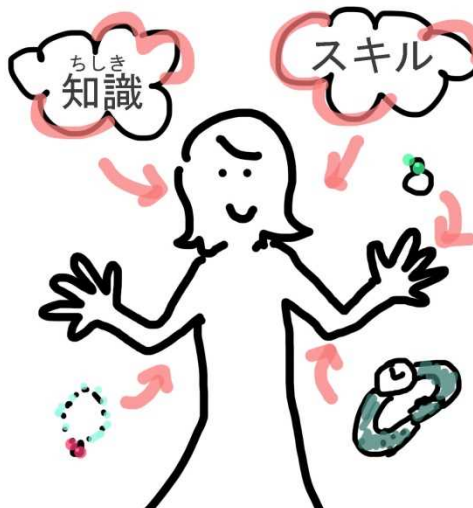
べんきょうほう しょうかい
勉強法を紹介しよう

① どんな時に、日本語が上達したと実感しますか？

② 参考にしたい勉強法は？

あたらしいことば

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 勉強法 | 6. 実感する／できる |
| 2. コツ | 7. 雰囲気 |
| 3. 上達する | 8. 気さくな |
| 4. 参考にする／参考になる | 9. 独学／…に習う |
| 5. 身に付く／付ける | |



10. 役に立つ

べんきょうほう
私の勉強法



A: ねえねえ、() さん、^{とつぜん}突然ですけど、

() さんってどのくらい日本語、^{べんきょう}勉強してるんですか。

B: う～ん、() くらいかなあ。今も勉強中です。

A: そっかあ。どうやったら、日本語が^{じょうたつ}上達しますかねえ？

なにか、^{ほう}おすすめの勉強法って、ありませんか。 ^{さんこう}参考にしたいなあって思って…。

B: そうだなあ。

^{さんこう}参考になるか分からないけど、

A: そうですか。私は、日本のテレビをできるだけ見るようにしているんですけど、

あんまり、新しい^{ことば}言葉が^み身に^つ付いている^{じっかん}実感^なが無いんですよ。

B: そうですか…。

A:

B:

A:



A: ねえねえ、() さん、突然ですけど、

() さんってどのくらい日本語、勉強してるんですか。

B: う～ん、() くらいかなあ。今も勉強中です。

A: そっかあ。どうやったら、日本語が上達しますかねえ？

なにか、おすすめの勉強法って、ありませんか。参考にしたいなあって思って…。

B: そうだなあ。

参考になるか分からないけど、

わたしは、知らない言葉はすぐ辞書で調べるようにしています。

A: そうですか。私は、日本のテレビをできるだけ見るようにしているんですけど、

あんまり、新しい言葉が身に付いている実感がないんですよ。

B: そうですか…。

新しい言葉は、できるだけ使ってみるといいんじゃないかな？

A: (↑に対する自然な反応)

B:

A:

「～といい」と「～たほうがいい」の違いが説明できるようにしておく

指導ノート

対象：初中級～中級

取り上げる生活上の行為の事例

(31)人と付き合う

(カリキュラムに無し)頼みにくい依頼をする

(カリキュラムに無し)しつしぶ承諾する

待遇表現を身に付ける

授業の進め方例

- ① 「消しゴムを借りる」のような簡単な依頼で「Vてもらえませんか」を確認
- ② 「会社で一日休みをもらう」という「頼みにくい依頼」のタスクから「Vていただけませんか」を導入
- ③ 頼みやすさによって、以来の表現が変わることを確認
- ④ さらに、人に貸せるものと、貸せないものを学習者に挙げさせ、まずは借りやすいものをかりる表現で「Vてもらえない？」を確認。
- ⑤ 「大事にしているカメラを借りる」というタスクから「Vてもらえないかなあ…」を導入
- ⑥ 依頼の前に、「実は…」と事情を説明したり、「すぐ返すから」などを付け加えて、なんとか貸してもらう流れを確認。

- ① 以上の内容を職場の一場で確認。

会話の流れを明示化する。

話を切り出す
↓
事情・理由の説明
↓
依頼
↓
お礼・お詫び

- ② ロールカードでバリエーションを練習

あたら

A：あなたは 新 しい会社で

しごと

仕事をはじめました。

ほうこくしょ

報 告 書 を書きましたが、

しんぱい

書き方があっているかどうか心 配 です。

B：あなたは新しい会社で

先週から仕事をはじめました。

びょういん

病 院 へ行くために

来週 1 日休みがほしいので、

ゆうきゅう

有 給 を使いたいです。

C：あなたは、冬休みに国へ帰りたいです。

きこく

5 年ぶりの帰国なので、
3 週間休みがほしいです。

D：あなたは

さどう きょうみ

茶道に興味があります。

じょうし おく さどう

上司の奥さんが茶道をやっているのを知

なら

っているので、習ってみたいです。

E:あなたは新しいテレビを買いたいと思っ
ていますが、どれを
買ったらいいか分りません。

友達に買い物に付き合ってほしいです。

F:会社のクリスマスパーティーに料理を持
っていかなければいけませんが、料理が
にかて
苦手です。
友達に手伝ってほしいです。

しゅうり

G：あなたは車を修 理に出しています。

日曜日に、スーパーでたくさん買いものす

ひつよう

か

るために、車が必 要なので、友達に借りた
いです。

H：あなたは今、仕事がありますが、もっと貯金をしたいので、他の仕事もしたいです。

友達に紹介してほしいです。



大分類) VII人とかわる 中分類) 14 他者との関係を円滑にする 小分類) 31. 人と付き合う

大分類) XI社会を構成する 中分類) 対話をする 小分類) 社会について話す

指導ノート

対象：初中級～中級

取り上げる生活上の行為の事例

- ・ 環境について話す
- ・ 環境問題について話す

内 容

(このテーマは真夏の蒸し暑い時期に取り上げるのが好ましい)

- ・ イメージをつかむ
 - ① 最近の天候について話し合う。
 - ② 天気予報などをどの程度見るか聞き、知っている語彙を確認する。
 - ③ 日本人が猛暑に対する対策として行っているものを知っているかどうか聞く。
- ・ 学ぶ
 - ① 絵カードで天気・天候についての語彙を導入する。

(蒸し暑い・ムシムシする・ジメジメする・カラッとしている・日陰／日向・猛暑)

 - ① 「暑い」について日本と自国と違いがあるかどうかなどを話し合いながら、語彙理解を確認する。
 - ② 猛暑を乗り切る「工夫」で、日本でよく見られるものを紹介する。
 - ③ ダイアログを提示し、会話の流れを確認する。語彙の説明が必要ならここです。
 - ④ ダイアログの空欄部分に、各自で書かせる。
 - ⑤ ダイアログを読み、今日の語彙の確認を行う。
 - ⑥ 「工夫」という語彙について確認する。

料理をする時／日本語を勉強する時／写真を撮る時 などの「工夫」を出させて、工夫＝何かをするときに、上手にできるようにすること。の理解を深める。

！！2013 年も^{もうしよ}猛暑！！



A：(B) さん、こんにちは。

B：あ、(A) さん、こんにちは。毎日^{あつ}暑いんですね。

A：日本の^{なつ}夏って毎年こんなに^{あつ}暑いんですか。

B：今年は^{いじょう}異常ですよ。でも、毎年暑いんですね。

A：そうですか…。

[]の夏は、

B：そうなんですか。

日本人は、夏を^す過ごしやすくするために、昔^{むかし}から^{くふう}工夫をしているんですよ。

A：へえ、たとえば？

B：

A：おもしろいですね。

B：(A) さんもやってみるといいかも。

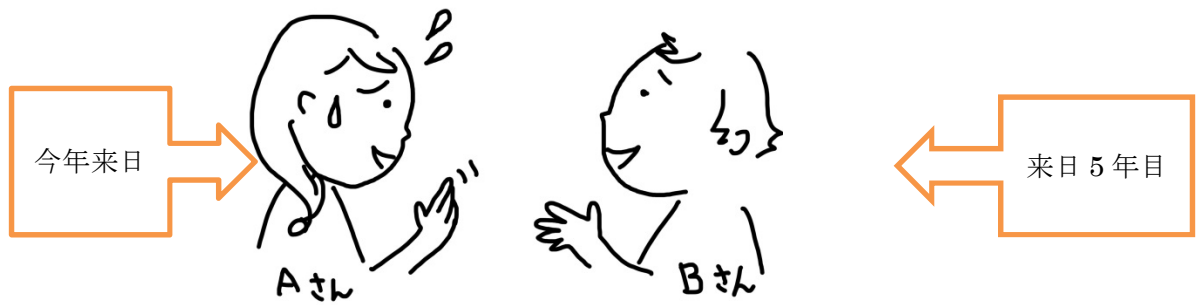
A：そうですね！

B：まだ^{ざんしょ}残暑が続きますから、^{ねっちゅうしょう}熱中症なんかにならないように気を付けてください
さいね！

A：(B) さんも、気を付けてくださいね！

！！2013 年も^{もうしよ}猛暑！！

記入例と注意点



A : (B) さん、こんにちは。

説明が必要な可能性がある語彙には下線

B : あ、(A) さん、こんにちは。毎日^{あつ}暑いですねえ。

A : 日本の^{なつ}夏^{あつ}って毎年こんなに暑いんですか。

比較表現は、A より B / B ほど～じゃないの表現が正しくできるようにチェックする。

B : 今年は^{いじょう}異常ですよ。でも、毎年暑いんです。

A : そうですか…。

[国] の夏は、

日本に似ています / 日本より暑いです / 日本ほど暑くないです / 乾燥していて暑いです / 日本みたいに…です 等

B : そうなんですか。

日本人は、夏を^す過ごしやすくするために、昔から^{むかし}工夫^{くふう}をしているんですよ。

A : へえ、たとえば？

B :

打ち水、って言って、道路に水をまくんです。

すこし温度が下がるそうですよ。 等

A : おもしろいですね。

B : (A) さんもやってみるといいか。

A : そうですね！

B : まだ^{ざんしょ}残暑が続きますから、^{ねつちゅうしょう}熱中症なんかに

「イメージをつかむ」で紹介した日本で見られる工夫について、自分の言葉で説明する。
分かったことが、しっかり文で表現できているかチェックする。

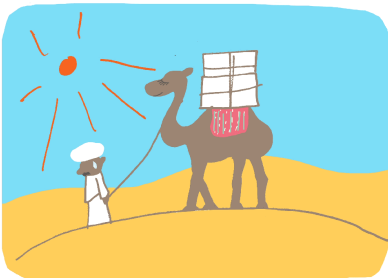
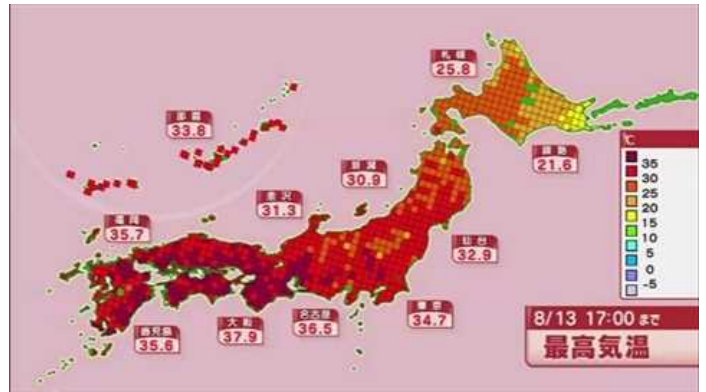
さいね！

A : (B) さんも、気を付けてくださいね！

新しいことば

1. もうしょ
猛暑

2. もうしょび／まなつび／なつび
猛暑日／真夏日／夏日



3. むし^{あつ}暑い

4. ムシムシする

5. ジメジメする

6. カラッとしている

7. ひんやりする



8. ひかげ／ひ
日陰／日なた



9. くふう・くふう
工夫・工夫する



10. ～なんか